

お客様とキタムラグループをつなぐコミュニケーション情報誌



フォトライフ 四季

Vol. 61
SUMMER



四季キャラリー
My Photo My Life
写真家

三好和義

数え切れないほど訪れている
海外の楽園「ハワイ」。
雄大な豊かな大自然と
神秘的で貴重な文化を写真で表現。



【古典フラ】ハワイのフラダンスは、本来、神にささげるもの。2人の踊りが波の音に同調してくるのがおもしろかった。人物は岩の陰で踊っているのでまっ黒に写り、切り絵のような効果をねらった。
■ソニーα100 レンズ:Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード:1/200 絞り:f16 ISO200 撮影地:オアフ島 (撮影)三好和義

フォトライフ
四季 Vol.61 SUMMER
CONTENTS

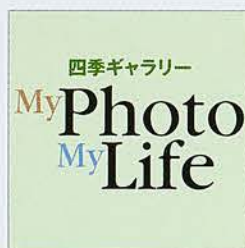
表紙の写真解説

【楽園の花】広角レンズを使って花のアップを撮った。この花は「キングプロティア」と言って、直径が30cmにもなる。ピンク色の花びらは硬く、うぶ毛におおわれている。デジタルの良いところに、絞りをうんと絞れば広角レンズなら手前から奥までピントがくるところがある。
■ソニーα100 レンズ:Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード:1/50 絞り:f22 ISO100 PLフィルター ストロボ使用 撮影地:ニウイ島 (撮影)三好和義

次ページ(P2・3)の写真解説

【溶岩】生きている地球を見た、という気持ちになった。この世で一番神聖な場所だ、とも思った。どろどろと地中からわき出す溶岩。1000~1200℃ぐらいあるという。あまりの熱気で三脚が素手では持てなくなった。
■ソニーα100 レンズ:70-200mm F2.8G シャッタースピード:1/10 絞り:f10 ISO100 三脚使用 撮影地:ハワイ島 (撮影)三好和義

4



写真家 **三好和義**

数え切れないほど訪れている海外の楽園「ハワイ」。雄大で豊かな大自然と神秘的で貴重な文化を写真で表現。

12

お客様が推薦
「夏の風景」撮影ポイント

23

フォトワールド十人十色
四季を彩る『野鳥』を撮る。

野鳥写真家 若尾 親

27

撮影名所を歩く ぶらりわが街
1200年以上の歴史と、日本独自の文化に彩られた 古都・京都

30

あなたの豊かなフォトライフを応援します!
『フォトカルチャー倶楽部』(PCC) 関東事務局誕生!!

18

四季のフォトコンテスト2006・秋 入賞作品発表

34

From Gallery

36

インフォメーション

36

プレゼントが当たる! クロスワードパズル



new

200mmから250mmへ。
究極の超高倍率ズーム、誕生。

世界初・世界最大倍率の「13.9倍」ズーム。

タムロンが、また高倍率ズームを進化させた。望遠域を250mmに拡大して、28~388mm相当(35mm判換算)、実に13.9倍ものズーム倍率を達成。250mmならではの迫力ある望遠撮影が、高倍率ズームの常識を変える。

*2007年1月現在。APS-C対応デジタル一眼レフカメラ用交換レンズを対象とした当社調査。

APS-Cサイズ相当 デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

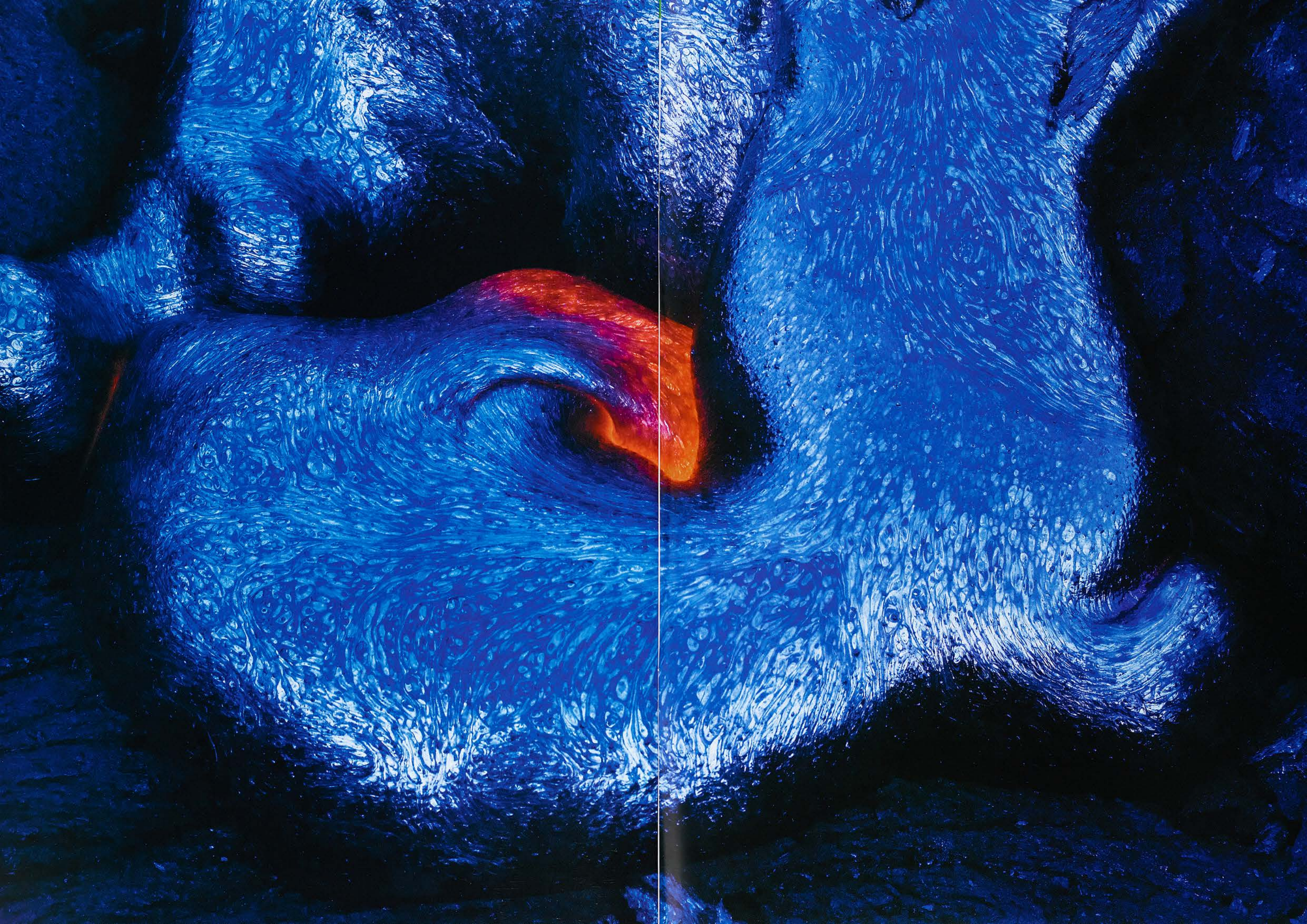
AF18-250mm F/3.5-6.3
Di II LD Aspherical [IF] Macro

Model A18 希望小売価格 **71,429円**(税込**75,000円**) 花形フード付

■キャノン用、ニコン用、ソニー用、ペンタックス用：発売中

Di II APS-Cサイズ相当デジタル一眼レフカメラ専用レンズ

※35mm判フィルム一眼レフカメラ、撮像素子がAPS-C相当より大きいデジタル一眼レフカメラには使用できません。
※仕様、価格、および発売日はお断りなく変更する場合があります。



数え切れないほど訪れている
海外の楽園『ハワイ』。
雄大で豊かな大自然と
神秘的で貴重な文化を写真で表現。

写真家 三好和義

リゾートアイランドとして誰もが憧れる常夏の島「ハワイ」。そのハワイに数え切れないほど訪れていらつしやる三好和義先生にとっては「沖縄に次ぐ楽園」といわれるほどお気に入りの場所。そんなハワイをリゾート地として捉えるのではなく、まだまだあまり知られていないハワイの「自然」「文化」、そして「人間の営み」をテーマに撮影した写真展「楽園写真館・ハワイアンスピリッツ」が東京と京都で開催されます。また、同時に同タイトルの写真集も発売。三好先生にとつてのハワイの魅力はもちろんのこと、撮影中のエピソードなどについても語っていただきました。今回の作品は全てデジタルカメラで撮影。そこで三好先生から「デジタル時代における写真の上達方法」などアマチュアの皆さんへのアドバイスもお聞きすることができました。

※なお、表紙及び特集ページに掲載した写真は、すべて三好先生の作品です。



ハワイだけをテーマにされた写真展・写真集は、永年にわたり想い続けてきたこと。

6月に東京と京都でハワイをテーマにした写真展が開催されます。ハワイだけにテーマを絞り込んだ意図について教えてくださいませんか？

モルディブとかタヒチにもよく行く

のですが、回数的にはハワイが一番多いんです。今までに40回くらいハワイには行っており、いつかはハワイの写真集を作りたいと思っていました。

今回、どのような内容にしようかと、いろいろとハワイのことを調べていたのですが、ハワイのきれいな風景というのは日本でもすでによく知られていますよね。それに比べると、ハワイの

文化“というのがほとんど知られていないことに気づきました。

さらに最近ではハワイブームで、さまざまなハワイアングッズも人気です。また、伝統的な踊りの「フラダンス」を教えるところも増えるなど、タイムリ

なハワイの文化とはどのようなことでしょうか？

【溶岩大地に生きる】黒くかたまつた溶岩も、20年もすれば生命が芽生えてくる。まず、シダの胞子が風に乗って飛んでくるのだ。ここがジャングルになるのには、何年かかるのだろうか。

■ソニーα100 レンズ：16mm F2.8 Fisheye シャッタースピード：1/50 絞り：f13 ISO100 撮影地：ハワイ島



みよし かずよし／1958年、徳島県生まれ。1981年、東海大学文学部広報学科卒業。同年、株式会社楽園を設立。13歳の時に沖縄を訪ねて以来、タヒチ、モルディブ、南極からチベットまで世界各地で「楽園」をテーマに撮影を続けている。高校時代には銀座ニコンサロンで、当時最年少で個展を開く。27歳の時に写真集「RAKUEN」で木村伊兵衛賞を当時最年少で受賞。作品は米ジョージイーストマンハウス国際写真博物館に永久保存されている。1995年から1997年まで北マリアナ連邦経済参事官をつとめる。1999年、外務省が作品「日本の世界遺産」540点を買い上げ、国際交流基金（THE JAPAN FOUNDATION）により世界各国で巡回展が行われている。1998年から県知事任命により阿波特使として徳島の良さを伝える活動をしている。

三好和義公式サイト <http://www.rakuen-co.com>



【天国の海岸】この場所はランカイといって「天国の海岸」という意味の名がついている。静かで、海の色が淡い水色だ。午後の太陽がヤシの木陰をつくったところをワイドレンズで歩きながら撮った。裸足が気持ちいい。

■ソニーα100 レンズ：Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード：1/160 絞り：f10 ISO100 PLフィルター ストロボ使用 撮影地：オアフ島ランカイビーチ

【トーチジンジャー】暗い森の中に咲く花。蠟細工のように硬い花びらをつける。バックのボケ味のきれいなところを選んでアングルを決めた。絞りも開けてソフトな感じをねらった。

■ソニーα100 レンズ：Sonnar T* 135mm F1.8 ZA シャッタースピード：1/1000 絞り：f2.8 ISO200 三脚使用 撮影地：ハワイ島

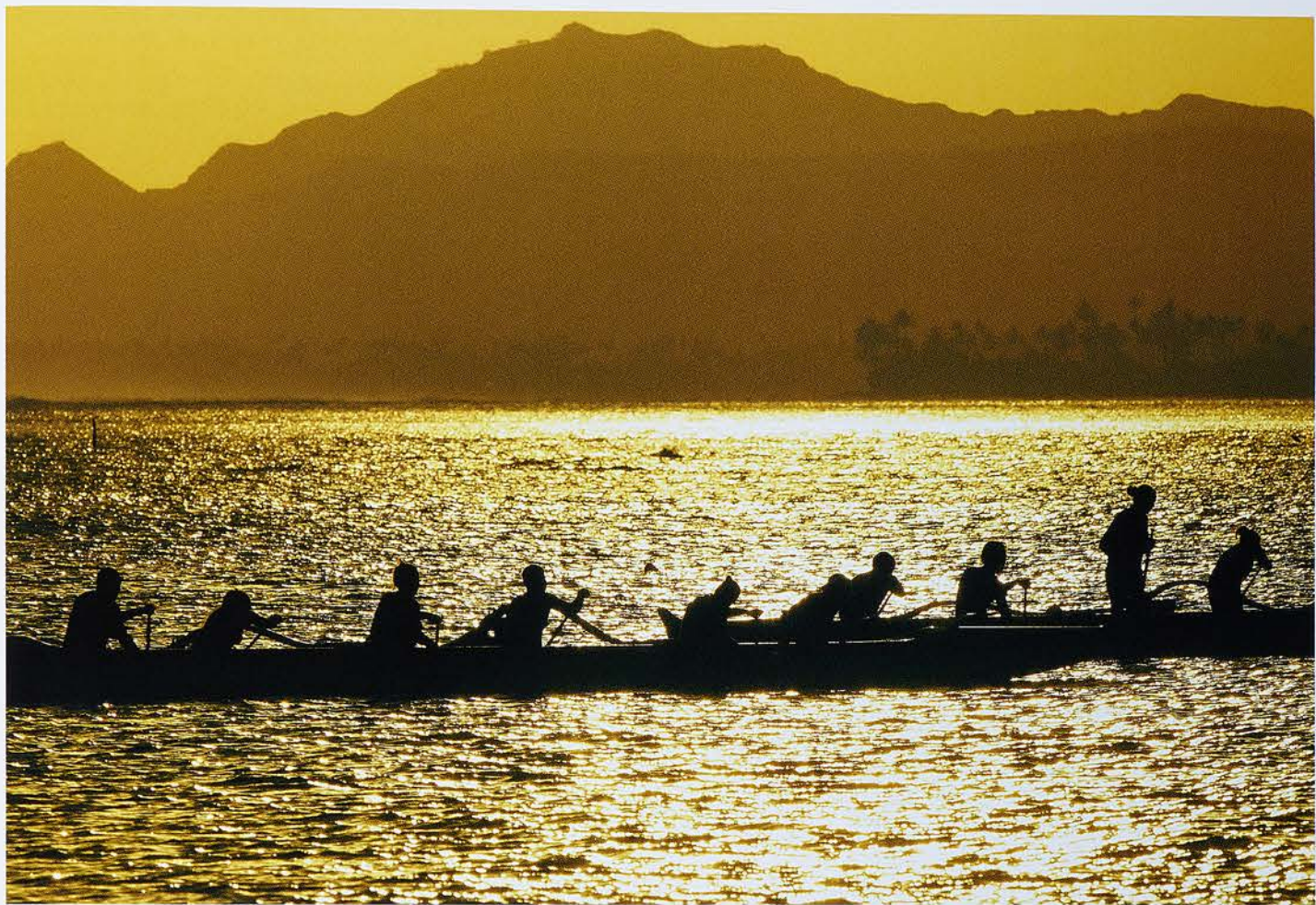


ハワイのお気に入りの撮影スポットはございますか？
ハワイのきれいな海の筆頭というところでは「ランカイビーチ」があります。波が静かで海の色は淡いエメラルドグリーンです。砂もきれいなビーチでオアフ島のはずれにあります。
ビーチ以外では「火山」ですね。マウイ島にある「ハレヤカラ火山」は、

撮影ポイントまでは徒歩で片道2時間半かかります。午後3時に出発して、帰ってきたのが夜の11時過ぎでした。夕方には現地に着いて撮影は無事に終了したのですが、真つ暗闇の中を帰途に就かなければならず、定められた道があるわけではありません。丘の上に夜でも光る棒が立ててあり、それを目印にして歩き続けました。登山靴を履いていましたが歩いているうちに底が抜けて落ちそうでした。溶岩地帯を歩くのですが、冷えて固まった新しい溶岩はガラスの破片のようでした。ですから裸足では絶対に歩けません。
また、望遠レンズで撮影すると、何度撮ってもブレてしまい、風もないの

一番大変だったのはどのようなことでしたか？
目の前は地球が誕生している瞬間のよう。その感動は他では味わえないもの。

日の出を見に行ったり、日の出前の星空を見るのに適したポイントです。
また、ハワイ島の「キラウエア火山」は溶岩が流れ出ていることで知られています。私も前から一度見てみたいと思っていたのですが、今回初めて真っ赤な溶岩を目の前で撮影しました。それは私が今まで行ってきた中で最も大変な撮影でした。そして撮影中、最も神聖な気持ちになった場所でもありました。



【黄金の海】ハワイには1500年ほど前、人々がカヌーに乗ってやって来たらしい。現代でもカヌー競争が盛んだが、先祖の記憶がよみがえるのだろう。夕陽の中で、海面が輝いているところをカヌーが通るのを待って、シャッターを切った。

■ソニーα100 レンズ：70-200mm F2.8G シャッタースピード：1/2500 絞り：f10 ISO100 三脚使用 撮影地：オアフ島

日本でも「フラ」という言葉を耳にしますが、フラとはハワイ語です。フラにはダンス、演奏、詠唱、歌唱の全てが含まれています。また、フラは宗教的な行為でもあり、フラダンスも本来は神様にささげるための踊りです。
ハワイには元々文字の文化がありませんでした。ですから歴史や神話を伝えてきたのもフラで、それが代々伝わってきたのです。ハワイの文化を表現するには、まずフラを撮影してみようと思ひ、そこから始めました。ですが、そう簡単に思い描いていた写真が撮れるものでもなく、今回最後までかかってしまったのがフラの撮影でした。
そもそもフラの本を読んで研究して撮影したのは今回が初めてでした。以前にもフラの踊りを撮ったことはありますが、それがどのような意味で、どのような歴史背景があったのかなどは考えてはいなかったのです。去年の11月くらいから準備して、今年はほとんどハワイに居たのではないかとはいえず、ずっと撮影していました。

それらを撮影して紹介してみようと思ひました。
実はハワイにはサーフィンの写真を撮りに来たのが最初でした。サーフィンというのも元々はハワイ独特の文化なんです。その時はアメリカ文化としてのサーフィンに惹かれていました。それと南の島、青い海の美しさでハワイを選んでいました。
そして、今回最も重点を置いたのは神秘的なハワイ、古代の姿を残すハワイ、そのようなものを浮き彫りすることでした。今、ハワイでも伝統的な文化が見直されている時代です。これまでは白人社会の一部としてハワイがあるという感じでしたが、ハワイには昔から独自の文化があって、そこには後から白人が入ってきたというのが今の考え方になります。
さらに、今年1月には古代式航海術のカヌーでミクロネシアを経て、沖縄までのはじめ日本各地に寄港しながら横浜までの航海が行なわれました。これは、ポリネシアからカヌーで渡ってきた祖先を持つハワイの人々にとつて、そのルーツの文化を再現するためのものでした。
親しみやすく、海がきれいで天候も安定しているハワイは撮影条件にも恵まれています。
セイシエル・モルディブなど他の南の島々との違いはどのようなことでしょうか？

親しみやすく、海がきれいで天候も安定しているハワイは撮影条件にも恵まれています。

【ハワイアンモニクアザラシ】ビーチで昼寝をしているアザラシを見つけた。遠くから300ミリの望遠レンズで撮った。絶滅危惧種になっていて、手厚く保護されている。
■ソニーα100 レンズ：300mm F2.8G シャッタースピード：1/250 絞り：f8 ISO200 三脚使用 撮影地：オアフ島カエナポイント



イブにテープを巻いていたので持つことができませんでした。むき出しだったら熱くて持てなかつたと思います。目の前は、まさに地球が誕生している瞬間。しかもじっとしているのではなく、溶岩は動いています。そこで抱いた気持ちには他では味わえないものでした。今度の写真展でもこの作品がハイライトになると思います。とにかく溶岩を写真に撮るのは、難しいものでした。

最新のデジタル一眼レフカメラの機能を撮影条件に合わせて活用。

— その他、今回の撮影でのエピソードはございますか？

大変貴重な鳥の撮影に成功しました。「イイヴィ」という真っ赤な色をした鳥です。大きさはスズメを一回り大きくした程度ですが、ミツスイといつて花の蜜を吸うためにくちばしが長く湾曲しています。ハワイ固有の鳥で、昔は王様のマントにイイヴィの羽が使われていました。今では大変珍しい鳥になっています。

そのことを知った私は、どうしてもその鳥を見たいと思っていたのですが、警戒心が強い鳥なのでなかなか見ることができませんでした。何日もかけてやっと見つけることができて、花の蜜を吸いに来るのをずっと待っていました。なかなか近くへは来られません。そこでガイドさんがイイヴィの声を

録音したものをスピーカーから流したところ、やっと近くへ飛んできてくれたのですが、それは自分の縄張りへの侵入者を威嚇するためでした。でもそれも本当に一瞬のことだったので、数枚しか撮影できませんでした。

その時に役立ったのがカメラのプレ防止機能でした。600mmのレンズを付けていたので三脚は使っていましたが、何時間も歩くために比較的軽量なものだったのです。それでもプレ防止機能のお陰できれいに撮ることができました。そして、天候が晴れから曇り、突然の雨というようにめまぐるしく変わりましたが、その度にISO感度の設定を変えながら撮っていました。デジタルカメラならではの便利さです。

その他、花の撮影では花の色に合わせて色調を調整。色温度を上げ下げして最適な色調をつくり出す工夫をしています。また、デジタルで撮るようになってからは、ストロボを使って自然光とのミックス光で撮影しています。特にマクロレンズで絞りを絞って撮ると、すごくシャープに写ります。

— 今回の写真展は全てデジタルカメラで撮影された作品ですが、その狙いをお聞かせください。

使用カメラはソニーα100をメインに一部サイバースhotsも使いました。ハワイのように青い海や透明感のある風景はデジタルカメラとのマッチングがすごくいいと思います。

— 三好先生は写真展を開催される場合、額装に「流木」や「古民家の廃材」を使用するなど独特の展示方法を行なわれています。今回の展示方法はどのようなものですか？

今回はハワイらしくなかったので、ハワイにしかない「コアウッド」という木製のフレームを、全てではありませんが使っています。コアウッドはハワイで神様が宿ると言われる聖なる木「コア」を素材としており、現地の工房で特別注文して作ってもらいました。また、今回新しい試みとしてモニターに作品を映し出す展示も行ないます。

写真の上達方法は、自分が撮りたいイメージをいつも思い描いていること。そして、大きくプリントして見ることに。

— 三好先生には、キタムラ・きむら四季のフォトコンテスト「秋」の審査をお願いしました。審査をされた感想をお聞かせください。

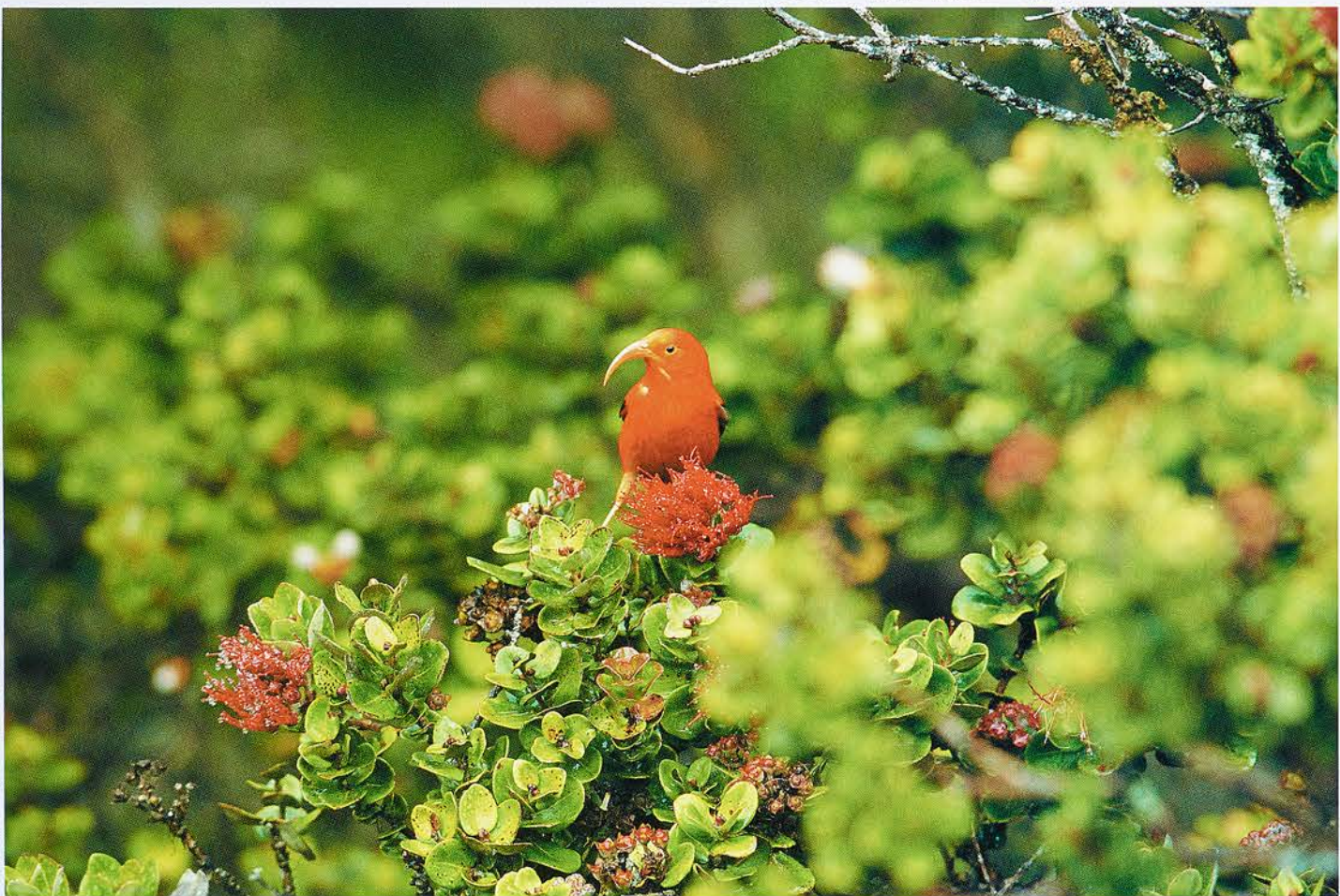
日本の秋の美しさを詩的に捉え、作品を見た誰もが、自分でも撮ってみたいと思える作品が最終に残ったと思います。写真はただ、技術的にうまいというだけではダメ。そこにプラスチックの要素が必要です。自分の撮りたかった世界がちゃんと表現されているか、凝縮されているか、写真に自分の気持ちの高まりが表れているかが大事



【流れる溶岩】広角レンズでこの光景を撮るのは大変だった。すごい熱気のため、なかなか近寄ることはできない。風向きが瞬間こうへ流れた時に、近寄って撮った。
■ソニーα100 レンズ：Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード：8 絞り：f8 ISO100 三脚使用 撮影地：ハワイ島

【幻の鳥 イイヴィ】この1枚を撮るためにどれだけ歩き、どれだけ待ったことか。蜜を吸うためにくちばしが丸く曲がっている。ハワイにしかない鳥。昔、王様のマントにはこの鳥の羽が使われていた。

■ソニーα100 レンズ：300mm F2.8G +テレコン1.4 シャッタースピード：1/200 絞り：f4 ISO200 三脚使用 撮影地：ハワイ島





上／【聖地に沈む夕陽】サンセットの後は、あんなにぎやかだったビーチも誰もいなくなり、静かに撮影に集中できる。スローシャッターにして、波をブラしてみた。色調も油絵のような感じをねらった。

■ソニーα100 レンズ：Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード：1.6 絞り：f13 ISO100 三脚使用 撮影地：カウアイ島ケエビーチ
下／【聖地で踊る】古典フラのリズムは力強く、大地を蹴って踊る。神に捧げるための踊りだ。
■ソニーα100 レンズ：Sonnar T* 135mm F1.8 ZA シャッタースピード：1/80 絞り：f5.6 ISO100 撮影地：カウアイ島

上／【虹を呼ぶ】フラを踊っていると、よく虹が出る。珍しいことではないらしい。自然と一体になった時に出るのだろうか。ちょっと怖い気がした。

■ソニーα100 レンズ：DT 11-18mm F4.5-5.6 シャッタースピード：1/30 絞り：f5.6 ISO100 撮影地：カウアイ島
下／屋久島のようなジャングルが、山頂近くに広がっている。この場所にしかない珍しい植物が茂っている。下から見上げるようなアングルで、森のスケール感を出すようにした。
■ソニーα100 レンズ：Vario-Sonnar T* DT 16-80mm F3.5-4.5 ZA シャッタースピード：0.8 絞り：f18 ISO100 三脚使用 撮影地：モロカイ島ベヘオバエ温泉



【雲湧く】海からの風が雲を呼ぶ。そして雲が雨を呼ぶ。ものすごいスピードで変化していく。標高1200mのところにある展望台。午後3時頃に行くと、よく虹が見られる。

■ソニーα100 レンズ：DT 11-18mm F4.5-5.6 シャッタースピード：1/60 絞り：f11 ISO100 撮影地：カウアイ島カララウ展望台より

です。気持ちの高まりとは、手応えがあり、そのときの充実感です。「今まで自分が撮った写真の中で、これ以上のものはない」というような応募作品に期待したいです。

夏のフォトコンテストの作品募集が始まりますが、応募される方へのアドバイスがあればお聞かせください。

「夏の写真」を考えた時に思い浮かぶのは、青空や海などです。特に水は夏の被写体には最適だと思います。その水をどうやって捉えるのか、海と川でも違うと思いますし、水が主役の写真を意識してもいいと思います。その際、デジタルカメラは水がきれいに撮れるので、両者のマッチングがいいことを知っておいて欲しいと思います。

今はカメラもデジタルになって、どんな写真も比較的容易に撮ることができる環境です。こうした中で撮る時の気持ちやいかに高められるかが重要です。それと事前に情報を集めて学習しておくことも大事です。その上で日頃から自分が撮りたいイメージを描いておくことが必要です。

デジタルカメラが普及した今、大事なものはどのようなことでしょうか？

写真を大きくプリントして見ることです。撮った画像をモニターで見ただけでなく、せめて四つ切くらいには伸ばして欲しいですね。それを眺めたり、

壁に貼ってみたりすることで写真は上達します。写真はカメラで撮るだけでは完結しません。プリントまですることで作品として完結します。しかも、きれいなプリントにしなければ意味がありません。自分でプリントするので、なかなか思い通りの仕上がりになりません。やはり専門店のプリントに出すことが大事です。特にグラデーシオンは専門店のプリントでないと出にくいものです。パソコンに取り込んでモニターで見るとは、写真を楽しむことにはなりますが、写真を上達させる手段にはなりません。

本日はお忙しいところを、ありがとうございました。

三好和義写真展 楽園写真展・ハワイアンスピリッツ

会場：日本橋三越 会期：2007年6月19日(火)～6月24日(日)
サイン会&トークショー 毎日13時と15時

会場：京都伊勢丹 会期：2007年6月27日(水)～7月22日(日)
サイン会&トークショー
7月 7日(土)14時 7月 8日(日)11時と14時
7月14日(土)14時 7月15日(日)11時と14時

●お問い合わせ先：クレヴィス TEL.03-5784-2466

三好和義写真集 SPIRITUAL HAWAII 楽園の秘密

定価 2,835円(税込) 発売元：小学館

5 長野県須坂市 米子大瀑布

①佐藤実子様 ②長野県須坂市 米子大瀑布 ③7月中旬 午前8時頃 ④撮影場所は狭く足場は悪い。行者さんは一人で、滝に打たれる時間は短い。滝は二ヶ所あり建物の右奥の滝は落差約80m。⑤上信越自動車道須坂長野東ICを降り須坂市街方面へ。須坂市内から米子大瀑布無料駐車場まで約40分。さらに徒歩約30分。道狭く、通行は乗用車まで。



3 岩手県八幡平市 安比高原

①眞館弘治様 ②岩手県八幡平市 安比高原奥の牧場 ③8月中旬 午後2時頃 ④ブナやダケカンバの原生林の中を開けた草原。ツツジ、ヤナギラン、オキナ草、リンドウなどが群生している。⑤JR花輪線安比高原駅下車。車の場合は東北自動車道松尾八幡平ICを降り国道282号線を北上約20分。安比高原スキー場方向へ左折、奥の牧場へ焼く10分。



1 北海道川上郡弟子屈町 摩周湖

①金丸和幸様 ②北海道川上郡弟子屈町 摩周湖第三展望台 ③7月中旬 12時頃 ④霧が多いので、日程に余裕をもって行くこと。今回の作品は、全面に霧がかかっていた翌日に撮影。あきらめず、帰りが遅くなることを覚悟して撮影した。⑤川湯温泉側、摩周湖温泉側から車を利用。



6 石川県白山市蓮池町

①島田岩次郎様 ②石川県白山市蓮池町 ③7月中旬～8月中旬 午前6時頃 ④晴れた天気の良い日の日の出の頃、逆光だが素晴らしい蓮が多数見られる。*個人の所有地のため、マナーを守って撮影のこと。⑤JR北陸本線美川駅下車、本町通を徒歩約10～15分。車の場合は北陸自動車道美川ICを降り、料金所出てすぐ右折、すぐ手前の道沿い。アブリコット公園前。



4 福島県耶麻郡 滝沢不動滝

①相沢 功様 ②福島県耶麻郡猪苗代町 滝沢不動滝 ③8月中旬 午後 ④夏期以外でも新緑、紅葉、雪景色と四季を通じて撮影が楽しめる。滝入口の滝沢集落には福島県の天然記念物に指定されている滝沢原生林があり、巨樹、巨木がうっそうと茂る。⑤磐越自動車道猪苗代磐梯高原ICを降り国道115号線の中ノ沢温泉方面へ約25分、中ノ沢温泉から滝沢方面へ約10分、駐車場から徒歩約10分。



2 青森県十和田市 七戸町営牧場

①能登谷正光様 ②青森県十和田市大字深持 七戸町営牧場 ③7月下旬 午前10時頃 ④田代高原は、6月頃から山ツツジ、ワタスゲが見ごろ。早朝がよい。⑤東北自動車道黒石ICを降り国道102号線を東へ。国道394号線、国道103号線、国道394号を通り七戸方面へ1時間15分程度。



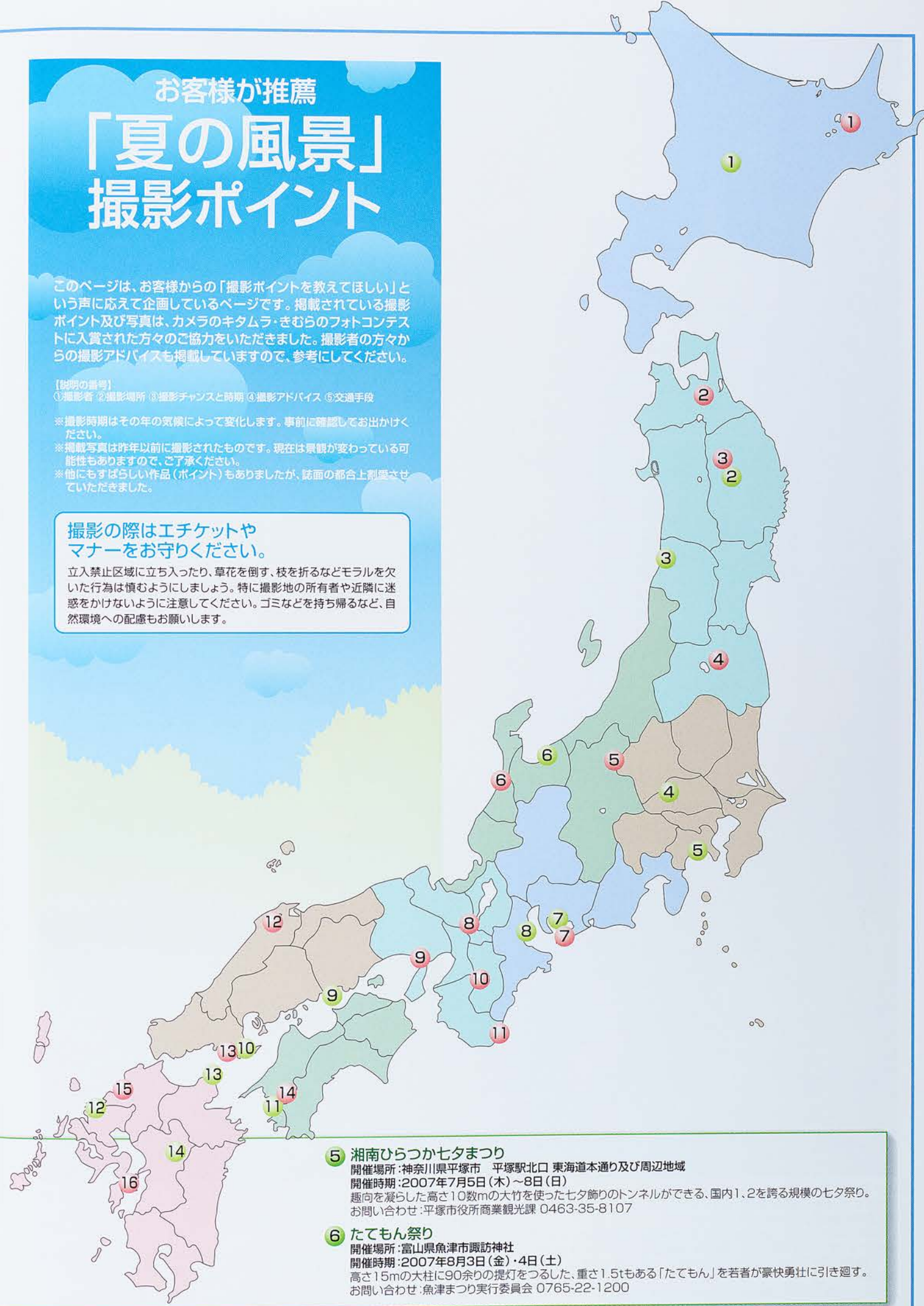
お客様が推薦 「夏の風景」 撮影ポイント

このページは、お客様からの「撮影ポイントを教えてください」という声に応じて企画しているページです。掲載されている撮影ポイント及び写真は、カメラのキタムラ・キムラのフォトコンテストに入賞された方々のご協力をいただきました。撮影者の方からの撮影アドバイスも掲載していますので、参考にしてください。

【説明の番号】 ①撮影者 ②撮影場所 ③撮影チャンスと時期 ④撮影アドバイス ⑤交通手段 ※撮影時期はその年の気候によって変化します。事前に確認してお出かけください。 ※掲載写真は昨年以前に撮影されたものです。現在は景観が変わっている可能性がありますので、ご了承ください。 ※他にも素晴らしい作品(ポイント)もありましたが、誌面の都合上割愛させていただきました。

撮影の際はエチケットや マナーをお守りください。

立入禁止区域に立ち入ったり、草花を倒す、枝を折るなどモラルを欠いた行為は慎むようにしましょう。特に撮影地の所有者や近隣に迷惑をかけないように注意してください。ゴミなどを持ち帰るなど、自然環境への配慮をお願いします。



“絵になる”夏のイベント情報

- 1 北海へそ祭り
開催場所:北海道富良野市新相生通商店街特設会場
開催時期:2007年7月28日(土)・29日(日)
ユニークな図腹踊りで全国に知られる祭り。2日間で6千人の踊り手が練り歩く。お問い合わせ:北海へそ祭り実行委員会 0167-39-2312

2 舟っこ流し
開催場所:岩手県盛岡市 明治橋上流両岸の河川敷
開催時期:2007年8月16日(木)
夕刻、提灯やお供え物などを飾った舟に火がかけられる。水面に炎が照り映える。お問い合わせ:盛岡観光コンベンション協会観光部 019-604-3305

3 酒田あじさいまつり
開催場所:山形県酒田市飯盛山文化公園
開催時期:2007年6月下旬～7月上旬(開花時期による 詳細はお問い合わせください)
「土門拳記念館」敷地内池周辺に15,300株の各種あじさいが色鮮やかに咲く。お問い合わせ:社団法人酒田観光物産協会 0234-24-2233

4 立沢の虫おくり
開催場所:埼玉県秩父郡皆野町大字上日野沢地内
開催時期:2007年8月16日(木)
3本の梵天を先頭に列を作り、鉦、太鼓、掛け声で練り歩き、悪霊を集め川に流す。お問い合わせ:皆野町観光協会 0494-62-1230

5 湘南ひらつか七夕まつり
開催場所:神奈川県平塚市 平塚駅北口 東海道本通り及び周辺地域
開催時期:2007年7月5日(木)～8日(日)
趣向を凝らした高さ10数mの大竹を使った七夕飾りのトンネルができる。国内1、2を誇る規模の七夕祭り。お問い合わせ:平塚市役所商業観光課 0463-35-8107

6 たてもん祭り
開催場所:富山県魚津市諏訪神社
開催時期:2007年8月3日(金)・4日(土)
高さ15mの大柱に90余りの提灯をつるした、重さ1.5tもある「たてもん」を若者が豪快勇壮に引き廻す。お問い合わせ:魚津まつり実行委員会 0765-22-1200

16 熊本県天草市有明町 赤崎港

①吉浦明様 ②熊本県天草市有明町 赤崎港
③8月中旬 午後2時~6時頃 ④漁港で足場もよく、関係者も親切。周囲の風景も良く、近くに道の駅もあり食事できる。⑤JR三角線三角駅下車、バスで赤崎中央停留所下車。車の場合、九州自動車道松橋ICを降り国道266号線を松島町合津まで、国道324号線を天草市方面へ約30分。



15 福岡県福岡市博多区 櫛田神社

①三國和様 ②福岡県福岡市博多区上川端町 櫛田神社博多祇園山笠 ③7月1日~15日 午後2時頃 ④当日見物人多数につき撮影場所の確保のため事前に撮影現場を見に行くこと。櫛田神社周辺が見物ポイント。⑤JR鹿児島本線博多駅下車、市営地下鉄祇園駅もしくは西鉄バス祇園停留所下車徒歩約5分。



“絵になる”夏のイベント情報

7 大提灯まつり

開催場所:愛知県稲垣郡一色町 諏訪神社
開催時期:2007年8月26日(日)・27日(月)
直径5.6m長さ10mにもなる12張の迫力ある大提灯が飾られる。ろうそくも長さ1.2m重さ80kgになる。お問い合わせ:一色町役場 0563-72-7111

8 ざるやぶり神事

開催場所:三重県津市河芸町一色(八雲神社)
開催時期:2007年7月15日(日)
八雲神社の夏の祭礼で、約400年の伝統を受け継ぐ壮観な裸踊り。直径1m20cmのざるを奪い合う。お問い合わせ:津市河芸総合支所産業建設課 059-244-1706

9 白石踊

開催場所:岡山県笠岡市白石島
開催時期:2007年8月14日(火)~16日(木)
岡山県下三大踊りの一つで、源平水島合戦供養で始まったとされる。国指定の重要無形民俗文化財。お問い合わせ:笠岡市役所産業振興課 0865-69-2147

10 金魚ちょうちん祭り

開催場所:山口県柳井市中央 JR柳井駅前 麗都路通り・白壁の町並み一帯
開催時期:2007年8月13日(月)
街中に柳井の民芸品「金魚ちょうちん」をモチーフにしたちょうちんが飾られ幻想的な雰囲気を出す。お問い合わせ:金魚ちょうちん祭り協議会 0820-22-2111

11 うわじま牛鬼まつり

開催場所:愛媛県宇和島市
開催時期:2007年7月22日(日)~24日(火)
四国三大祭りのひとつ。宇和島おどり大会、仮装行列なども開催。クライマックスは松明を灯した御輿が川へ走り込む。お問い合わせ:うわじま牛鬼まつり実行委員会 0895-22-5555

12 浜崎祇園祭

開催場所:佐賀県唐津市浜玉町 諏訪神社前
開催時期:2007年7月21日(土)・22日(日)
高さ15m重さ5tを超える巨大な山笠が締め込み姿の男たちによって曳き回される「おおまがり」は圧巻。お問い合わせ:唐津市浜玉支所産業課 0955-70-5824

13 姫島盆踊り

開催場所:大分県東国東郡姫島村
開催時期:2007年8月15日(水)・16日(木)
鎌倉時代からの祭りで、キッソ踊り、アヤ踊り、銭太鼓踊り、猿丸太夫踊り、タヌキ踊りなどユーモラスな盆踊り。お問い合わせ:姫島村水産観光商工課 0978-87-2111

14 高森湧水トンネル七夕まつり

開催場所:熊本県阿蘇郡高森町高森湧水トンネル公園
開催時期:2007年6日(金)~8日(日)
相次ぐ出水で工事中となり、現在公園として開放されている高森トンネル内で行われる幻想的な七夕祭り。お問い合わせ:高森町商工観光課 09676-2-1111

13 山口県光市室積 象鼻ヶ岬

①蔵田 昇様 ②山口県光市室積 象鼻ヶ岬
③7月最終土曜日(光花火大会) 午後8時~8時50分頃④午後7時までに現場に到着し撮影準備。ライト持参のこと。レンズは180mm以上を使用。⑤JR山陽本線光駅下車、タクシーで象鼻ヶ岬まで約20分。



14 愛媛県西予市城川町 どんご祭り

①田中昭三様 ②愛媛県西予市城川町大字土居三嶋神社どんご祭り会場 ③7月第1日曜日 午後1時~3時頃 ④牛の代かきが終わると4人の若者による畦豆植えの泥んこ寸劇。次いで祭壇前でのパフォーマンス。最後に早乙女の手踊りとモチーフには事欠かない。見物席が設置されており四方から撮影できるが、正面の傾斜地には前日から三脚が並ぶ。⑤JR予讃線伊予大洲駅からバスで城川町へ約90分。車の場合は松山自動車道大洲ICを降り197号線を日吉・須崎方面へ約40分。



11 和歌山県東牟婁郡 熊野那智大社那智大滝

①加田美登四様 ②和歌山県東牟婁郡那智勝浦町熊野那智大社那智大滝 ③7月14日 午後1~2時頃 ④那智の火祭の見所は午後1~2時頃だが、カメラマン多数で撮影場所が限られるため朝7時前後には現地でも場所確保が必要。三脚必須。大きな木の林のため晴天でも暗いので注意。⑤JRきのくに線紀伊勝浦駅下車、バスで「神社お寺前駐車場」で下車し徒歩約2分。



12 島根県簸川郡斐川町

①鶴島里子様 ②島根県簸川郡斐川町大字沖洲ひまわり畑 ③8月中旬 午前10時~午後2時頃 ④8月中旬にはひまわり祭りがあり、飛行機とひまわりのテーマのフォトコンテストを開催。⑤バスはないので車がよい。国道9号線より出雲空港入口交差点、もしくはそれよりひとつ東の交差点を北上2~3分。



9 兵庫県明石市 岬町漁港

①棕代 収様 ②兵庫県明石市 岬町漁港 ③8月 午前中 ④明石は蛸が有名で漁港に蛸が干してある風景は夏の風物詩として面白い被写体。また作品のように釣り人を入れて夏を表現するのもよい。CPLフィルターが必要。⑤JR山陽本線明石駅下車、岬町防波堤まで徒歩約20分。車の場合は、国道2号線大観小東交差点を南下、岬町防波堤まで約4分。



10 奈良県御所市 大川杉

①岡田 烈様 ②奈良県御所市大字西佐味 大川杉 ③6月中旬 午前5時半~6時半頃 ④春から初夏の田植えの頃、そして夏の日の出と逆光に輝く葉の水溜、さらに9月の棚田の畦に咲く彼岸花。9~10月の寒暖の差の大きい朝には霧が発生し雲海となることもある。春夏秋冬、朝日の撮影が楽しめる。撮影地の大川杉は山麓の道脇にあり、駐車等充分留意のこと。⑤JR和歌山線御所駅、もしくは近鉄御所線御所駅で下車し、タクシーで約10分。



7 愛知県田原市 太平洋ロングビーチ

①加藤正朝様 ②愛知県田原市 太平洋ロングビーチ ③8月上旬 午前10時頃 ④ピンと、構図、狙い(何を撮りたいか)を心がけて撮っている。あとバック処理(背景)。「いかにグッドタイミングで被写体を捉えるか」が課題。⑤国道42号線を伊良湖湖方面へ。赤羽根町にて海岸道路へ出る。



8 京都府京都市西京区 嵐山 岩田山自然遊園地

①大西弘行様 ②京都府京都市西京区嵐山元禄山町 岩田山自然遊園地 ③6月上旬 12時頃 ④京福電鉄嵐山線嵐山駅、もしくは阪急嵐山線嵐山駅下車。



ファインダーを覗けば大自然のシャッターチャンス!

初心者、熟年者大歓迎! お一人でも気軽に参加できます。



※写真は、昨年のワークショップのもようです。

開催日: 開催日9月20日(木)~
22日(土)2泊3日
撮影地: 北海道/美瑛・富良野・
旭岳方面
講師: 後藤昌美先生(日本写真協会会員)
参加費: 25,000円(2泊6食付)
※懇親会・乗り物料金含む
宿泊: 天人峡温泉「お宿 敷島荘」
募集人員: 30名
申込締切: 9月7日(金)
主催: 東川町写真の町実行委員会
主管: 写真クラブフォーラム東川塾

スケジュール

9月20日(木)	12:30	集合場所: 東川町文化ギャラリー駐車場 受付開始(ネームプレートを用意しています。) 開会式 十勝岳温泉「安政火口」→美瑛町望岳台 天人峡温泉着 宿泊地「お宿 敷島荘」 スライド懇談会
	13:00	
	13:20~17:00	
	17:45 20:00~	
9月21日(金)	8:00	ホテル出発 旭岳展望の池周辺撮影会(雨天の場合変更あり) ※ロープウェイ代は参加料に含まれています。 美瑛方面撮影(美瑛町の丘・夕映え撮影) 天人峡温泉着 宿泊地「お宿 敷島荘」 写真上映
	8:40~13:00	
	13:30	
	19:00 20:00	
9月22日(土)	8:00~11:00	天人峡周辺撮影(羽衣の滝他) 天人峡温泉出発 東川町文化ギャラリー着(解散式)
	11:30	
	12:00	

後藤昌美プロフィール

1955年 北海道枝幸町に生れる。1978年 大雪山の写真を撮り始める。1984年 フリー写真家として北海道の自然を撮る。写真展:「知床・残された神の土地」、「釧路温泉」他 写真集:「大雪残像」、「四季の彩」、「カムチャッカ・野生と火の国」他



お申し込み・お問い合わせ先 東川町特別対策室写真の町推進係

〒071-1492 北海道東川郡東川町東町1丁目1-19-8
TEL.0166-82-2111 FAX.0166-82-4704

写真クラブ

優しさ、夢、希望、ロマン、感動を1人でも多くの人に伝えたい。

当会は写真文化の発展と撮影技術の向上及び会員相互の親睦を図ることを目的とし、写真家若林浩樹先生を中心に、過ぎた演出や派手さを追求することなく、ごく自然な形で優しさ、夢、希望、ロマン、感動を1人でも多くの人に伝えることができるようにと思いつきながら、シャッターを切っています。会員個々の意志のもと、周りのアドバイスを受けながら作品づくりに励んでいます。



ニセコカメラクラシック NCC会

北海道札幌市

- 設立: 2006年5月
- 会員数: 19名
- 活動: 月1回の例会
年数回の撮影会

親切に教えていただくと評判の若林先生と、明るい生徒さんの楽しい写真クラブです。撮影会を開催して、お店に来ては撮影の話、お酒の話?をして帰られます。皆さん心から写真を楽しんでいます。

「ニセコカメラクラシック NCC会」
紹介店舗
札幌/厚別大谷地店
鈴木店長

フォトコンテストのお知らせ

第1回 秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞

「撮りもどそう 日本」

米沢市では、日本を代表する写真家であり、本市とのかかわりが深い秋山庄太郎氏の功績を称え、写真文化の振興及び奨励に寄与するため「秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞」を創設しました。全国各地でのコンテストや審査に携わり、写真芸術の裾野を広げてこられた秋山氏の意志を尊重し、日本の心をとらえた叙情あふれる写真を公募いたします。

応募締切

2007年8月31日(金) 必着

問い合わせ先・応募先

〒992-0012 米沢市金池 3-1-55
米沢市教育委員会教育管理部文化課内
「秋山庄太郎記念米沢市写真文化賞」事務局

TEL.0238-22-5111 内線7501
FAX.0238-21-6925

米沢市のホームページも併せてご覧ください。

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/>



米沢を愛した、秋山庄太郎氏

応募資格 国内に在住する写真愛好家

作品部門 ①花 ②自然、生き物 ③人物、スナップ

賞 文化賞 1点 賞状、賞牌並びに副賞 30万円

部門賞 2点 賞状、賞牌並びに副賞 3万円

※部門賞に選考された3点の中から1点に文化賞を授与します。

入選 30点 賞状 (各部門毎10点)

第14回全国高等学校写真選手権大会

写真甲子園 2007



新たな世界に飛び出ろ!

写真の面白さを知ってほしい。そして、全国の高校写真部にもっと元気になってもらえたらと、1994年「写真甲子園」ははじまりました。組写真づくりという共同作業を通じ、今まで体験したことのない新たな出会いや感動のドラマが待っている。勇気を出して、新たなチャレンジ! 仲間と一緒に新たな世界に飛び出そう! きっと高校生活最高の思い出づくりができるはず。



作品初戦

2007.6.8fri 必着

テーマ・題材は問いません。自由な発想で取り組んでください。

写真甲子園実行委員会事務局

〒071-1423 北海道東川郡東川町東町1丁目19-8
写真の町東川町文化ギャラリー・特別対策室
TEL.0166-82-2111 FAX.0166-82-4704

詳しくは今すぐアクセス!!

<http://town.higashikawa.hokkaido.jp/>

本戦

2007.7.24tue→27fri

■東川町~美瑛町~上富良野町ならびに大雪山国立公園一帯の撮影フィールド

■会場/北海道東川町農村環境改善センター(一般の方も入場できます)

- 開会式
- 本戦撮影会
- 本戦公開審査会
- 写真セミナー2007
- 表彰式/閉会式

■写真甲子園2007全応募作品展 7.24tue→8.28tue



- 【主催】写真甲子園実行委員会 《構成団体》東川町/美瑛町/上富良野町/東川町写真の町実行委員会/北海道新聞社
- 【後援】文部科学省/北海道/北海道教育委員会/(社)全国高等学校文化連盟/北海道高等学校文化連盟
- 【特別協賛】Canon キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン
- 【協賛】旭川福祉専門学校/HJK/NTTドコモ北海道旭川支店/富士フィルムイメージング/北海道環境福祉専門学校/北海道コカ・コーラボトリング/レキサー・メディア
- 【協力】アサヒカメラ編集部/カメラマン編集部/CAPA編集部/コマーシャルフォト編集部/日本カメラ編集部/日本フォトコンテスト編集部/カメラのキタムラ

特選 (各2名) 賞金5万円と楯

テーマ1 いきもの



「おこっます!」 大谷哲弘(愛知県新城市)



「美脚」重野雅之(福岡県北九州市)

テーマ2 こども&赤ちゃん



「黄色いほっぺ」鈴木幹久(東京都調布市)



「どんぐり 見つけた!」坂本理枝(島根県雲南市)

テーマ3 自由



「仰ぐ」井口貴之(新潟県魚沼市)



「秋雨に濡れて」清水隆司(愛知県豊田市)

準特選 (各3名) 賞金3万円と楯

テーマ1 いきもの



「孫とペット」井浦幸雄(新潟県新潟市)



「もうまてない!」五反田 吉征(岡山県玉野市)



「とんぼのめがねは、空色めがね」杉原千尋(岡山県井原市)

テーマ2 こども&赤ちゃん



「たすけてー」石塚伸六(秋田県秋田市)



「おまたーい」田村雅彦(千葉県印旛郡)



「とれたよ!」上野きよこ(新潟県新潟市)

テーマ3 自由



「瞳」柳 賢造(新潟県柏崎市)



「海からの風に」上村朋香(高知県南国市)



「椅子?」山本英実(福岡県北九州市)

入選 (各25名) 賞金8,000円

テーマ1 いきもの



「夢うらら。」渡邊 美由紀(江別市)



「小犬」金谷 喜一郎(取手市)



「落ち葉の下」高野良介(浜川市)



「2匹は大仲良しです!」田中 聡(藤沢市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



「2匹は仲良しです!」田中 聡(藤沢市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「とっときの味 僅か」木村好郎(市川市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「食物連鎖」森田悦夫(枚方市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



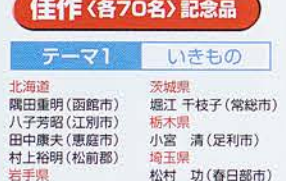
「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



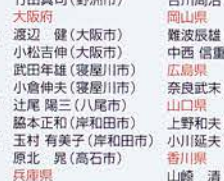
「おてだい」松本健嗣(一宮市)



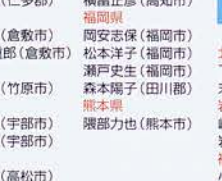
「母と子」広松信義(柳川市)



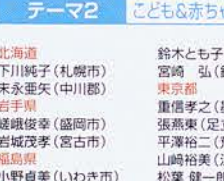
「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



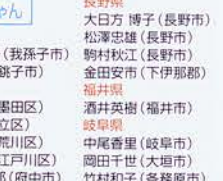
「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



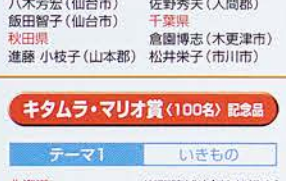
「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



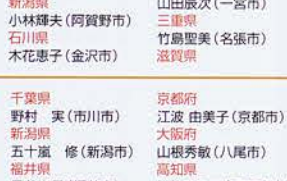
「おてだい」松本健嗣(一宮市)



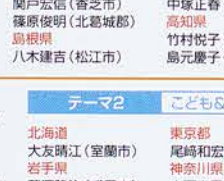
「おてだい」松本健嗣(一宮市)



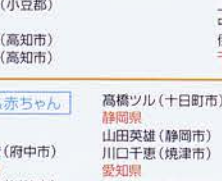
「つがされちゃうよー!」池上ちよの(遠賀市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



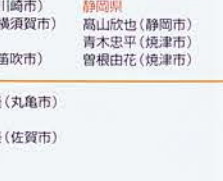
「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



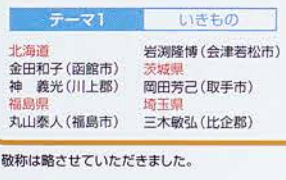
「おてだい」松本健嗣(一宮市)



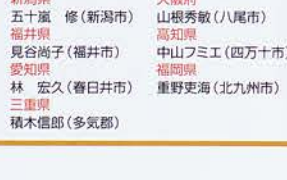
「おてだい」松本健嗣(一宮市)

佳作 (各70名) 記念品

テーマ1 いきもの



「つがされちゃうよー!」池上ちよの(遠賀市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



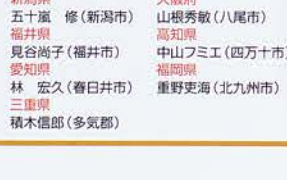
「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



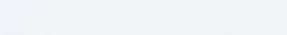
「おてだい」松本健嗣(一宮市)

キタムラ・マリオ賞 (100名) 記念品

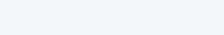
テーマ1 いきもの



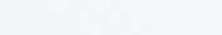
「つがされちゃうよー!」池上ちよの(遠賀市)



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



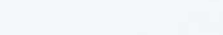
「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)

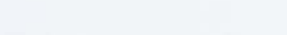


「おてだい」松本健嗣(一宮市)

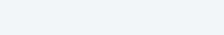


「おてだい」松本健嗣(一宮市)

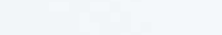
テーマ2 こども&赤ちゃん



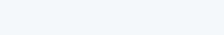
「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



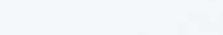
「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)

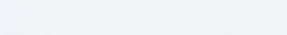


「おてだい」松本健嗣(一宮市)

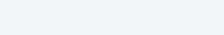


「おてだい」松本健嗣(一宮市)

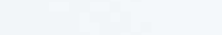
テーマ3 自由



「待ちぼうけ」吉原弘文(鎌田市)



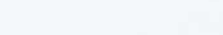
「ぼんばい」荒井文治(北埼玉市)



「仲良し」鈴木 誠(練馬区)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)



「おてだい」松本健嗣(一宮市)

テーマ1 いきもの

総評:このテーマの作品はレベルの幅がかなりありました。一人で犬・猫から鳥までいろいろなモチーフの作品を応募される方が多くいますが、ある程度絞って応募された方がいいと思います。数多く応募するののひとつの方法ですが、1点や2点だけでもいい作品は光ります。また、見た瞬間に笑いが起こるなど、その作品の狙いがひと目でわかることが大事です。よく見ないとわからないというのはマイナスです。その点を意識して欲しいと思います。



審査員 増田勝正氏
増田 かつまさ / 1945年千葉県出身。愛犬雑誌のカメラマンを経て現在フリーの動物カメラマン。アイメイト(盲導犬)のボランティア活動にも参加し、自ら犬、猫の繁殖・育成にかかわっている。

グランプリ (1名) 賞金10万円と楯

「猛アタック」 大橋 誠 (愛知県額田郡)

テーマ2 こども&赤ちゃん

グランプリ (1名) 賞金10万円と楯
「双子ちゃんの七・五・三」 久保田 政司(静岡県藤枝市)

総評:暖かい日が多かったので季節感を表現するのが難しかったと思いますが、今年の秋と同様に芋掘り・稲刈りや運動会の作品が多く集まりました。全体の印象として、子どもたちのイキキとした表情は皆さんうまくとらえています。バック処理がなかなか難しかったようです。今回は特に上位のレベルが高く、その差は僅かで選考には苦労しました。瞬間的なシャッターチャンスをとらえた作品が多いので、バック処理の上手さが上位に入るポイントだと思います。



審査員 沼田早苗氏
ぬまた さなえ / 1968年大竹省二氏に師事。1978年フリーの写真家となり商業写真、取材写真を手がけ、ライフワークとして著名な男性のポートレイトを撮影。写真展には「私の写真展」「みんな・みんな・着き狼」「もう一人の日本人」などがある。

テーマ3 自由



総評:最近はかなり作品がデジタルカメラで撮影されたものになってきています。これは単なる流行ではなく、デジタルカメラの作品を創る能力が理解されてきたことだと思います。そこで大切になるのが画像処理の方法です。これを勉強すればかなりのレベルまでの作品が創れます。プリントまでトータルに考えて作品創りに取り組んで欲しいと思います。

グランプリ (1名) 賞金10万円と楯
「気まズいふたり」 日浦美保(山口県熊毛郡)

審査員サンダー平山氏
サンダーひらやま / 1956年千葉県出身。日本大学文学部物理学科自主卒業後、日本写真芸術専門学校発展的除籍。CMカメラマン、ファッションカメラマンなどの助手を経験した後にテレビ屋もかじる。つまり助手経験めちゃくちゃ豊富。そしていつのまにかサンダー平山となる。著書とって多数。

テーマ3 自由



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ2 こども&赤ちゃん



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由



「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由

「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由

「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)

テーマ3 自由

「なんだよ!」西尾武重(名古屋市)



【フクちゃんの実立ち】暗い深い森の中、夜明け前からフクロウの雛が実立ちを迎える。まだ飛ぶことのできない雛たちは、その太い脚と鋭い爪で実穴のある巨木を垂直に登っていく。一羽の雛が老木の上に登り立つと、静寂な森に夜明けの柔らかな光が射し込んできた。
 ■カメラ:ニコンD4S レンズ:ニッコールED800mm 5.6 絞り:開放 シャッタースピード:1/60 フィルム:RDPH
 三脚使用 撮影地:長野県富士見町 フクロウ/巢



At the heart of the image



名機の資格。

ひとつ上をいく高性能。

- 有効画素数10.2メガピクセル
- 11点測距AFシステム
- 起動時間約0.18秒
- 約0.94倍、高倍率ファインダー

デジタル一眼レフカメラ
D80

私は、いいカメラを持っている。

D80 AF-S DX18-135Gレンズキット / D80 AF-S DX18-70Gレンズキット / D80 価格:オープンプライス ※記録媒体は別売です。 ※オープンプライス商品の価格は販売店にお問い合わせ下さい。



【ニコニコカスタマーサポートセンター】0570-02-8000 www.nikon-image.com

株式会社 ニコン・ニコンカメラ販売株式会社

都会の川べりで偶然見かけたカワセミ。その美しさに魂を抜かれ写真の道へ。

山梨県身延で生まれ育った若尾さん。そこは数多くの花や鳥などが見られる自然豊かなところ。しかし、あまりにも自然が身近に存在していたので、その頃は周りにいる鳥に対して特に興味があつたわけではなそうです。

「就職をして東京で生活をしていました。しかし、生まれ育ったところに比べると自然が少なかったため、緑が豊かで水がきれいなところに憧れていました。だから東京で20年間くらいサラリーマンをやったら、何か別のことをしたいと思いました。」

そんな若尾さんに運命的な出逢いが訪れます。それは夜勤明けに多摩川の河川敷で偶然見かけた、青くて小さな野鳥でした。



野鳥写真家 若尾 親

「世田谷区にある二子玉川は、多摩川の中流域にあたります。その河川敷には公園や運動場などが整備されていて、とてもきれいなところです。時間があると川べりを歩くことを楽しんでいました。そこにある小さな池でカワセミを偶然見たのです。目の前でコバルトブルーの羽を身にまとったカワセミが、魚を捕らえるためにホッピングしていました。やがて狙いを定め水面に飛び込んで小魚を捕らえました。カワセミという鳥は知っていましたが、5、6mほどの目の前で見ることができ、感動のあまり魂が引き抜かれた感じになりました。」

しかし、若尾さんはカワセミをすぐに写真に撮ろうと思ったわけではありませんでした。社内にある写真クラブに入っていた後輩にカワセミの話をしたところ、ぜひ撮りたいということになり、後日一緒に行く

フォトワールド

十人十色

四季を彩る『野鳥』を撮る。

夜勤明けの早朝に偶然見かけた翡翠。その美しいコバルトブルーの羽との運命的な出遭い。それがきっかけで写真を撮るを始め、現在では自然豊かな八ヶ岳のふもとに暮らし、年間の殆どを野鳥の撮影に取り組んでいる若尾親氏にご登場いただきます。

SONY



1020万画素&ボディ内蔵手ブレ補正。だから、全てのαレンズでブレずに撮れる。



α: アルファ



α100 デジタル一眼レフカメラ DSLR-A100

- α100 ボディ(ブラック・シルバー)オープン価格*
- α100 ズームレンズキット(ブラック・シルバー)オープン価格*
 キットレンズ:DT18-70mm F3.5-5.6
- α100 Wズームレンズキット(ブラック)オープン価格*
 キットレンズ:DT18-70mm F3.5-5.6, 75-300mm F4.5-5.6

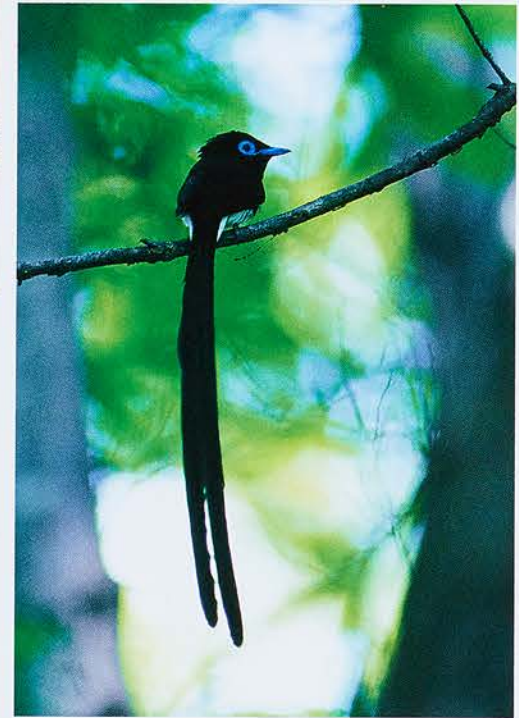
*ソニーαレンズ、コンカミノルタ/ミノルタαレンズ(AFマクロズーム3x-1x F1.7-2.8では手ブレ補正効果は得られません)。なお手ブレ補正効果は撮影環境やレンズにより異なります ※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください

αの詳細情報はこちらのサイトまで
www.sony.co.jp/alpha



【語らい】警戒心の強いヤマセミは、溪流や水辺周辺に生息する。二羽のペアのヤマセミは距離を置いて並ぶことが多いが、恋の季節を迎えた春には急接近してくれる時がある。左の雌が右の雄に呼びかけると、それに応え、雄も振り向き幾度も雌に優しく呼びかけていた。
 ■カメラ:ニコンF4S レンズ:ニッコール800mm 5.6 絞り:開放 シャッタースピード:1/250 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:山梨県富士川 ヤマセミ/山霧翠

【本漏れ日の森】夏鳥として南の国から渡ってくるサンコウチョウは、山々の緑が色濃くなり始める頃、この森を訪れ、雄のリボンのような長い尾羽とブルーのアイリングが南国を想わせてくれる。暗い森に差し込む本漏れ日の光をたよりに、逆光に注意してスローシャッターでフィルムに焼き付けた。
 ■カメラ:キヤノンEOS-1VS レンズ:キヤノンEF600mm 4.0 絞り:開放 シャッタースピード:1/30 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:山梨県北杜市大泉 サンコウチョウ/三光鳥



【高原の調べ】高原に流れるホオアカのさえずり。草原に揺れるキスゲの花。レンズを移動し角度を変えて、さえずるホオアカの前後にキスゲを入れて、黄色から緑色へのグラデーションを演出する。
 ■カメラ:ニコンF4S レンズ:ニッコールED800mm 5.6 絞り:開放 シャッタースピード:1/250 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:長野県蓑ヶ峰高原 ホオアカ/頼赤



【仲良く並んで】小川にかかる小さな橋の下にクスの木の枝…。その枝につくられた巣から飛び出してきたエナガの巣立ち雛。暗い橋影のモトーンの背景が、あどけない雛たちを浮かび上がらせている。小さな息づかいを感じさせてくれる。
 ■カメラ:ニコンF4S レンズ:ニッコールED400mm 3.5 絞り:開放 シャッタースピード:1/250 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:山梨県北杜市大泉 エナガ/柄長



【宝石の鳥:流翔】清流の宝石と呼ばれるカワセミ…。まばゆいばかりの光り輝く青緑色の羽。その愛らしい姿から、多くの野鳥ファンに愛されている。飛翔は青緑色の閃光のごとく非常に俊敏である。魚を捕らえ、水面を飛翔する瞬間をとらえた。
 ■カメラ:ニコンF4S レンズ:ニッコール35-80mm 1.4-5.6D 絞り:f11 シャッタースピード:1/60 フィルム:RDPⅡ ストロボ:三脚使用 撮影地:山梨県北杜市尾白川 カワセミ/霧翠

【春風に誘われて】春一色に染まった桃園に数羽の鳥影…。花咲く枝の中からはほんのわずかな空間を見つけピンを合わせる。北の国へ旅立つ前の一羽のツグミ。華やかな桃の花に開かれ、静かにたたずんでいた。
 ■カメラ:キヤノンEOS-1VS レンズ:キヤノンEF600mm 4.0 絞り:開放 シャッタースピード:1/400 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:山梨県新府桃園 ツグミ/鶴

【見つめられて】暗い葉陰で羽を休める一羽のアオバズク…。露出をプラス補正気味にして、柔らかな羽と初夏らしい新緑をとり入れる。見つめる黄金色の瞳にピンを合わせると、ファインダー越しに鋭い視線が目の奥底に突きささる。
 ■カメラ:キヤノンEOS-1VS レンズ:キヤノンEF600mm 4.0×1.4(テレコン) 絞り:開放 シャッタースピード:1/125 フィルム:RDPⅡ 三脚使用 撮影地:茨城県守谷市 アオバズク/緑葉木苑



PROFILE
 わかお ちかし
 1957年、山梨県生まれ。東京電力(株)勤務の後、1995年フリーカメラマンとして独立。八ヶ岳山麓に移り住み、カワセミをはじめ「青い鳥」の撮影をライフワークとしながら、四季を彩る多くの鳥との出逢いを求めて全国を駆け巡る。写真の他にイラストも手がけ、2000年4月から1年間、月刊誌「野鳥」(日本野鳥の会)にイラスト・エッセイ「森を歩けば」を連載。「図説・日本の野鳥」(河出書房新社)共同執筆。日本野鳥の会会員。
 若尾親氏の作品は下記の施設でも展示・販売されています。
 ▼「グリーンヒル八ヶ岳・アトリエ」
 山梨県北杜市長坂町中丸1622 TEL. 0551-32-7011
 http://www.kenkoumura.jp/
 「八ヶ岳倶楽部」▶
 山梨県北杜市大泉町西井出 8240-2594
 TEL. 0551-38-3395
 http://www.yatsugatake-club.com
 カワセミ物語
 ingfishers
 若尾 親写真集
 「カワセミ物語」
 182×257mm 72ページ
 定価1,680円(税込み)
 <お問い合わせ先>
 河出書房新社
 TEL.03-3404-8611
 「カワセミ物語」
 ポストカード

撮ろうと思うと、3〜5日間はクマタカが現れそうなポイントで粘るそうです。「何とか子育てのシーンを撮りたいと思つていますが、クマタカは驚鷹類の中でも群を抜いて警戒心が強い鳥です。これまで人間の目を逃れて生きてきた鳥なんです。長い間クマタカを追っていると、絶対に近づいてはいけない時期があることもわかってきました。皆さんそうだと思いますが、生態の神秘的な瞬間というのは余念のない準備と調査、そして観察を行なって、膨大なデータを集めた者だけが撮影できるものだと思います。」

撮りたい野鳥を決めたら徹底的に観察。鳥の行動を学ぶことが大事。

キタムラ主催のフォトコンテストでも、野鳥を被写体にした作品が数多く集まっています。そこで、野鳥撮影におけるアドバイザーを若尾さんからいただきました。

「いろいろな種類の鳥がいますが、あれも

「どのような写真集にしようかと思つたときに、ただ単にカワセミをきれいに表現するだけではなく、写真集を見て、読んでくれた方の心に何か響くような内容にしたいと思っていました。そのことは撮影しながらも常に考えていました。その結果、できたのが初の写真集「カワセミ物語」なんです。」

八ヶ岳山麓に移住した当時は、個展を数多く開催し、会場には感想も書いてもらえるように女性用・男性用・子供用に分けたスケッチブックが用意されていました。そこに書かれた内容からは、カワセミに対するそれぞれの人たちの考え方や、想いを読み取ることができたそうです。そのような個展を年4回、3年連続で開催したことで膨大なデータが集まり、カワセミは人気がある鳥だということを確信したそうです。

現在「クマタカ」の撮影に没頭。それは幼い頃の原体験から繋がっていた。

現在、若尾さんが撮影に取り組んでいるのが絶滅危惧種に指定されている「クマタカ」。実はクマタカの生態は、まだ多くの謎に包まれているそうです。森林の中でもその姿を見ることがほとんどできません。カワセミの撮影で南アルプスを訪れていた時にクマタカがいることを知り、かわいいカワセミの世界だけでなく、ダイナミックなクマタカの世界にも挑戦されています。

「それまではカワセミを撮るために会社を辞めたと思つていたのですが、もしかしたら、本当はクマタカを撮るためだったのではないかと、後になって思いました。」

クマタカが飛んでいるきれいなシーンを

これもと追いかけて、被写体を絞り込んで撮影されることをおすすめします。その鳥がどのような時にエサを食べているのかといった記録を数週間つけてもらいたいです。そうすることで鳥の行動を学ぶことができます。そして、そこにある空気感を表現することが大事だと思います。そのためにはここでの光線はどんな具合かというように、光や風などを記録して計算すること。観察力と集中力が重要です。私は絵も描きますが、その絵は自分が撮りたいシーンを描いていることが多くあります。このように普段から、こんな風に撮りたいとイメージしておくことも大事なことです。」

今はとにかくクマタカ撮影の最終章に向けて、その仕上げに全精力を注がれているとおっしゃる若尾さん。山中での撮影では、ツキノワグマに遭遇して九死に一生を得たこともあったそうです。この取材の翌日から再び、南アルプスの山中へ向かわれました。若尾さんの新しい作品に出会えるのももうすぐのようです。

ことになったそうです。当時はカメラを持つていなかった若尾さんですが、自分でもカワセミを撮ってみたいと思いい、それがきっかけで写真を撮り始めることになりました。

もつとたくさん野鳥に遭いたくて、八ヶ岳のふもとに移住。

カワセミの写真を撮り始めてからの若尾さんは、写真集や写真雑誌などをよく見るようになり、やがて自分でもカワセミの生態を全て撮り尽くした写真集を出したいと思うようになりました。そこで、当初より思い描いていたように永年務めていた会社を退社し、プロの写真家を志したのです。

「サラリーマンをやめてプロのカメラマンを目指したのが36歳と遅かったのですが、カワセミだけの絞りを絞り、オリジナルティを出す方向を目指しました。カワセミの生態をもつとよく知るために、週末になると八ヶ岳北麓の川に通いました。退職後しばらく経った1995年からは、撮影地に近い山梨県北杜市に移り住み、トータルで7年ほどカワセミの撮影をしていました。60〜70ページの写真集をつくるには、200〜300カットもあれば十分だと思いますが、私の場合は生態系のすべてを撮影し、さらにそこに物語性を表現したので非常に時間がかかりました。」

見る人の心に何か響くような写真集を目指した。

野鳥写真家になるのが夢。そして、写真集を出すことが一番の目標だったとおっしゃる若尾さん。

「どのような写真集にしようかと思つたときに、ただ単にカワセミをきれいに表現するだけではなく、写真集を見て、読んでくれた方の心に何か響くような内容にしたいと思っていました。そのことは撮影しながらも常に考えていました。その結果、できたのが初の写真集「カワセミ物語」なんです。」

八ヶ岳山麓に移住した当時は、個展を数多く開催し、会場には感想も書いてもらえるように女性用・男性用・子供用に分けたスケッチブックが用意されていました。そこに書かれた内容からは、カワセミに対するそれぞれの人たちの考え方や、想いを読み取ることができたそうです。そのような個展を年4回、3年連続で開催したことで膨大なデータが集まり、カワセミは人気がある鳥だということを確信したそうです。

現在「クマタカ」の撮影に没頭。それは幼い頃の原体験から繋がっていた。

現在、若尾さんが撮影に取り組んでいるのが絶滅危惧種に指定されている「クマタカ」。実はクマタカの生態は、まだ多くの謎に包まれているそうです。森林の中でもその姿を見ることがほとんどできません。カワセミの撮影で南アルプスを訪れていた時にクマタカがいることを知り、かわいいカワセミの世界だけでなく、ダイナミックなクマタカの世界にも挑戦されています。

「それまではカワセミを撮るために会社を辞めたと思つていたのですが、もしかしたら、本当はクマタカを撮るためだったのではないかと、後になって思いました。」

クマタカが飛んでいるきれいなシーンを

夏は「テクニック」を学ぶ

「水のある風景はこう撮る!」撮影術

滝・溪流・海・水辺…達人から学ぶこう撮る・ここを撮る

「渓谷の達人」北中康文 / 「海景の達人」高橋宣之 / 「水祭りの達人」芳賀日出男

涼しげで幽玄な雰囲気のある「水」。イメージ通りの作品を残すための撮影テクニックが満載

全作品選評つきでおくるフォトコンテスト専門マガジン

さらにうれしいDVD付き!



フォトコンライフ

No.30

2007年夏号
6月8日
発売

夏の特別付録 DVD

DVDでわかるフォトコングランプリへの道 Part3
「水景色。残る写真はこう撮る」
～フォトコン攻略ナビゲーション～



DVD「丹地敏明の水撮影」より

竹内敏信が語る「滝」、丹地敏明「水」撮影のテクニックから、田沼武能・齋藤康一らフォトコン審査員が語る「フォトコン入賞の秘訣」、谷口 泉の「デジタル暗室」、ラボネットワーク主催の撮影ツアーレポートに加え、読売新聞社の「被写体発見術」を収録。フォトコン攻略のヒントがいっぱいです。

眺めて癒されて、読んで学べる企画がいっぱい



2006年夏号より

北中康文・芳賀日出男などプロの写真家による「水景色」の撮影テクニック、藤井秀樹と福永一興が、モノクロ写真をふりかえる「モノクローム再考」など、読み応え抜群!

1年中いつでも応募ができる「通年フォトコンテスト」。一色一成就ぶ「通年フォトコンテスト」の、あたたかなコメントも読み応えあり! 上達のコツは、コメントにあり!

お求めは全国の書店かカメラのキタムラ店頭で

双葉社刊

〒162-8540
東京都新宿区東五軒町3-28
TEL:03-5261-4818(営業)
[HP]http://www.futabasha.co.jp



特集
「夏の極上空間」
達人の「水」撮影を学ぶ

A4変形判・152ページ 定価:1,400円(税込) ©北中康文

竹内敏信が語る「滝」

テーマ別フォトコンテスト
齋藤康一vs中垣克久が選ぶ

人の暮らしのある風景

選者ふたりの講評バトル
「被写体を選びぬくと、思いがけないおもしろさが出る」齋藤康一
「作品作りには要約が必要。要約とは言い抜いて、かつ言わないこと」中垣克久



©丹地敏明

撮影名所を歩く

ぶらりわが街

地元を中心に撮影活動をされている方々に、とっておきの撮影ポイントや名所を紹介していただく、「撮影名所を歩く」ぶらりわが街。今回は京都市在住のアマチュア写真家、西川誠さんにご登場いただきました。



西川さん作品
【嵯峨野】「幻想」“2005年嵐山花灯路”で嵯峨野の竹林ライトアップを長時間露光で撮影。長時間露光のため歩いている人が写らず、風景だけを写すことになりました。
■カメラ：キヤノンEOS 20D レンズ：17-40mm F4L

西川 誠さんと歩く 1200年以上の歴史と文化に彩られた 古都・京都



西川さん(中央)と、カメラのキタムラ京都/四条西院店・真壁(左)・渡辺(右)両スタッフ。

日本列島のほぼ中央に位置する京都府。その中でも京都市を中心とした地域は約1200年前には日本の首都として栄えたことで知られています。世界的にも有名な観光地で、国宝建造物や特別名勝庭園が数多くあり、世界文化遺産「古都京都の文化財」として17件が登録されました。毎日どこかで伝統的行事や祭りが行なわれていますが、中でも「葵祭り」「祇園祭り」「時代祭り」の三大祭はその規模と華やかさにおいて内外共に有名です。春の桜や秋の紅葉はもちろん、四季を通して被写体に恵まれています。



愛機を構える西川さん。

今回の「ぶらりわが街」では、この京都市に40年以上お住まいの西川誠さんが、地元ならではの古都・京都の魅力を紹介。観光スポットとは異なる、とっておきの撮影ポイントを案内していただきました。



【雲龍院／悟りの窓】「悟りの窓」梅の古木が4本あります。庭園の外に白梅が二株と紅梅が一株あり見事な姿です。悟りの窓の丸窓と見事に調和しています。

西川さん
作品

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：70-200mm F2.8L IS



雲龍院の書院では、襖・梁・床に囲まれた空間から枯山水の庭園を臨むことができます。



西川さん
作品

【岩倉実相院】「花曇り」京都市街の北東端にあり、歴史のある庭や枯山水は桜や紅葉とベストマッチ。近年室内からの撮影が禁止になり残念ですが、庭の池に写る景色も捨て難いカット。※三脚使用禁止です。

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：70-200mm F2.8L IS

西川さん
作品

【桂離宮門前】「秋彩」四季を通じて彩り豊かな場所ですが、秋の紅葉が圧巻です。プロカメラマンはもちろんです、ハイアマチュアの人にも人気のスポット。

■カメラ：キヤノンEOS 1V レンズ：35-350mm F3.5-5.6L



西川さん
作品

【洛西竹林公園】「光と影」まだ撮り始めたスポットですが、霧や雪のある時が狙いです。光芒が現れると別世界になります。

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：70-200mm F2.8L IS

取材こぼれ話

今回ご登場いただいた西川さんは、定年退職を機に写真を始められました。定年退職1年後の2005年5月に「歩こう会」主催の「上高地と乗鞍高原を散策」に参加し、自然の素晴らしさを新鮮な気持ちで味わうことが出来たのが、自然風景を撮影するきっかけでした。

現在は2つの写真クラブに所属して、日本国内はもとより、海外でも積極的に撮影活動をされています。「私は写真歴も短く、作品数もそんなにたくさんありませんが、これから写真を始めようと考えられている方の参考になればと思います。風景写真の撮影は、「夜討ち朝駆け」が基本」とおっしゃる西川さん。撮影中は時がたつのも忘れてしまうそうです。

西川さんが本格的に写真を始められてからのカメラ遍歴は、EOS Kiss デジタル～EOS 20D～EOS 5D～EOS Kiss デジタルXとすべてデジタル一眼レフカメラ。

実は西川さんは退職するまで勤めていた



西川さん
作品

「初夏の贈りもの」カメラのキタムラ四季のフォトコンテスト2006・夏/腕自慢部門：準特選入賞。めったに出ない霧と池から立ち上る湯気が、一瞬現れすぐに消えた。早朝4時に起床して現地に5時頃着いて、正面の山に登り三脚をセットした直後に撮ったラッキーなカット。

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：35-350mm

会社で、電子部品や半導体の開発に携わっていました。そこではパソコンが普及する以前の時代からコンピューターを使った仕事に従事していました。大学の卒業論文では英語を日本語に訳すプログラムをテーマにされていたほどコンピューターには造詣が深く、写真を始める時にデジタル一眼レフカメラを選択されたのは、極めて自然な流れでした。現在ではJPGとLAWモード同時記録設定で撮影して、デジタルの特性を大いに楽しんでいます。

そんな西川さんは、撮影画像の整理・保存にもパソコンを活用して、ROM1枚1枚にタイトル・撮影場所を記録。そして保存画像の中からセレクトした画像をご自分でプリントしています。

写真を撮ることだけでなく、撮った後も得意のパソコンを活用して写真を楽しんでいる西川さんは、今後ますますその楽しみを広げていきたいとおっしゃっていました。

【岩倉実相院】

京都市の北に位置し、比叡山を望む静かな丘陵地帯にある岩倉実相院。本尊は鎌倉時代の作と伝えられる木造立像の不動明王。狩野派の画家たちが描いた襖絵などがあり、貴重な作品を見ることが出来ます。

京都駅から程近く、静かな木立の中に位置し、皇室と縁の深い泉涌寺の奥にある雲龍院は1372年の建立。古くより写経道場として有名なお寺ですが、ここは苔の庭や梅が見られる隠れた名所です。奥書院には丸い窓「悟りの窓」と四角の窓「迷いの窓」があり、窓越しに眺める庭園の緑や梅の花は絶好の被写体。また、客殿からは襖や柱で縁取られた庭園を眺めることができます。

【雲龍院（泉涌寺別院）】



桂川に掛かる嵐山のシンボル「渡月橋」。四季折々の美しさが楽しめる。

【洛西竹林公園周辺】

京都市の嵯峨野から長岡京市までの地域は、昔から筍の産地として知られていました。その真ん中に位置する洛西の丘陵地帯では、洛西ニュータウンの建設により多数の竹林が伐採されました。残る竹林を保護する声が高まり、「洛西竹林公園」が昭和56年に開園。

竹をテーマにした「竹の資料館」と、遊歩道を散策しながら竹や笹の生態を観察できる「生態園」があり、日本国内はもとより世界的にも知られた竹林公園です。撮影には公園内よりも、竹林の様々な表情が楽しめる周りの竹林がおススメ。地元のアマチュアカメラマンにも人気の撮影スポットとなっています。

【桂離宮門前】

京都駅のほぼ真西の桂川の西岸にあり、

江戸時代の1615年頃から数十年かけて完成したと言われている別荘庭園。災害に遭っておらず、創建当時の姿を遺し、庭園と建築が見事に融合しています。

桂離宮の参観には事前申し込みが必要ですが、門前の庭もよく整備されており、立派な枝振りの松など歴史を感じる樹々があります。中でも竹垣や緑をバックにした秋の紅葉は見事です。

【嵯峨野／広沢池（ひるさわのいけ）】

広沢池は平安時代中期に、遍照寺を建立した時に庭園の一部として造られました。その後、寺は次第に荒廃し、移転してしまいました。残された池は明治時代の遍照寺の住職が中心になり、地元の人々の協力で修復されました。師走に入ると池の水を抜いて「鯉揚げ」という収穫行事を行なって鯉を収穫。鯉は京都市内の料亭や一般の人たちに販売されます。

【嵯峨野／佐野藤右衛門氏の庭にあるしだれ桜】

「桜宅急便」見事な桜垂れ桜なので満開になると朝早くから観光客やカメラマンで一杯になります。この写真は五分咲きの早朝に、偶然郵便配達バイクと出会いました。

■カメラ：キヤノンEOS 5D レンズ：24 70mm F2.8 L



池の周囲には京都市内では珍しく、どこかな田園風景が広がり、春になると桜並木が遍照山をバックに咲き誇ります。

また、池の東側には桜の保存や普及に力を入れ「桜守」と呼ばれている佐野藤右衛門氏の庭があり、そのしだれ桜も見ごたえがあります。

【嵯峨野／嵐山】

古来よりの景勝地で、平安時代には貴族の舟遊びが盛んに行なわれていました。嵐山の中心部を流れる桂川にかかる渡月橋は嵐山のシンボル。あまりにも有名な観光地ですが、春の桜にはじまり秋の紅葉まで、毎月様々なお祭りや行事が開催され、その魅力が尽きることはありません。

【嵐山「賑わいのあと」お客さんが帰った後のボートを手前に配置して嵐山渡月橋を撮影。風でボートが揺れていたためISOを800に設定してピンボケを重視。

■カメラ：キヤノンEOS 20D レンズ：17 40mm F4 L



西川さん
作品

キタムラグループ
プロカメラマンが指導! 「**撮影の旅**」「**撮影会**」「**写真教室**」

海外撮影ツアー
山本 学先生と行く 魅惑のマダガスカル撮影9日間



アフリカ大陸の東に浮かぶ「第七の大陸」と呼ばれるマダガスカル。 Gondwana大陸の遺産と呼ばれ、そこに生息する野生動物の大半が固有種で、中でも全世界のキツネザルの4分の3の種類がマダガスカルに生息しています。ベレンティエー保護区では、最も多くの固有種をみることができ、白黒の縞模様特徴のワオキツネザルや横っ飛びのシファカ、ブラウンキツネザルなどを間近で見ることができます。「星の王子様」によく登場するバオバブの木もマダガスカル固有の植物で、その並木は夕暮れ時にはとても美しく、幻想的な世界が広がります。

日次	スケジュール
1	関西空港より国際線にてバンコクへ。バンコク到着後、空港内で休憩。 ルイス・タバーン休憩 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/>
2	バンコク発、マダガスカル首都アンタナリボへ。アンタナリボから国内線にてフォール・ドーフアンへ。到着後、レストランにて昼食後、キツネザルの楽園・ベレンティエ動物保護区へ。夕食後は、徒歩でナイトウォーキングサファリ。(徒歩約40分) ベレンティエ・ベレンティエ・ロッジ泊 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/> 夕
3	ベレンティエ動物保護区で、ワオキツネザルなどマダガスカル特有の動物や鳥類・植物などを撮影。 ベレンティエ・ベレンティエ・ロッジ泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
4	朝食後、フォール・ドーフアンへ。フォール・ドーフアンから国内線にてムロンダバへ。到着後、バオバブの並木にて夕景撮影。 ムロンダバ・レナ泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
5	バオバブの並木道で早朝撮影。その後、ムロンダバ周辺の村の撮影。昼食後、ベタニア半島の漁村でスナップや風景撮影。夕景は、モザンビーク海峡に沈む夕日と漁船を撮影。 ムロンダバ・レナ泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
6	バオバブの並木道で早朝撮影。早朝撮影後、青空市場を撮影。マハボで、バオバブの木を撮影。バオバブの並木道で夕景撮影。 ムロンダバ・レナ泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
7	早朝撮影。朝食後、ホテル裏の海岸でスナップや風景撮影。昼食後、空港へ。国内線にてアンタナリボへ。アンタナリボ到着後、市内の旧ヨーロッパ様式の街並みの撮影。 アンタナリボ・マダガスカル・ヒルトン泊 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
8	ホテルにて朝食後、空港へ。国際線にてバンコクへ。バンコクから関西空港へ。機中泊 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/> 機
9	到着後、各自解散。 <input type="checkbox"/> 機 <input type="checkbox"/> 機

■旅行期間：2007年
8/31(金)▶9/8(土) 6泊9日
■旅行代金(お一人様) **548,000円**
■申込締切日：7月31日(火)
■募集人数：20名様 (最少催行10名様)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。
※出発地域以外の方で参加をご希望の方はお問い合わせください。

魅惑のマダガスカル撮影9日間
大シルクロード撮影シリーズ
お問い合わせ・お申し込みは
旅行企画・実施：名鉄観光サービス(株)梅田支店
国土交通大臣登録旅行業第55号 (社)日本旅行業協会正会員 ボンド保障会員
06-6311-2168 (月~金 9:00~17:00)
FAX.06-6311-6657 E-mail:ume7@mw.co.jp
総合旅行業務取扱管理者：河谷 瑞生
担当：カメラのキタムラ
(株)ラポネットワーク 海外撮影チーム

国内撮影ツアー
関東発 秦 達夫先生と行く 美ヶ原撮影ツアー

■日程：2007年
7/2(月)▶3(火) 1泊2日
■旅行代金(お一人様) **39,800円**
■申込締切日：6月12日(火)
■募集人数：30名様(最少催行20名様)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

日次	スケジュール
1	東京・新宿(8:00出発予定)→(首都高・中央高速)→ ビーナスライン→美ヶ原高原(撮影)→ホテル着 <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕
2	早朝、ホテル前にて朝焼け撮影。ホテル発→美ヶ原高原(撮影)→ (中央道・首都高速)→東京・新宿(20:00頃到着予定) <input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 夕



※当日の交通事情、天候、先生のご指導により行程を変更することがございます。予めご了承ください。※添乗員は同行いたしません。LNW(ラポネットワーク)スタッフが同行いたします。
※入場料などが必要な施設での撮影の場合は、各自負担となります。予めご了承ください。

美ヶ原撮影ツアー
お問い合わせ・お申し込みは **03-3504-1741** (月~金 9:30~17:30) 土・日・祝
旅行企画・実施 JTB法人東京 海外旅行虎ノ門支店 担当：大上(おおうえ)・小宮山
総合旅行業務取扱管理者：広瀬正彦
国土交通大臣登録旅行業 1767号

国内撮影ツアー
福岡・天神発 山口県の滝めぐり「マイナスイオン 滝」日帰り撮影ツアー

講師：**平城克明先生**
■日程：2007年 **7/14(土) 9,000円**
■申込締切日：6月29日(金) ■募集人数：20名様(最少催行15名様)
■バス乗車地：天神 AM7:00→博多 AM7:30→小倉 AM8:45
※定員になり次第、締め切らせていただきます。



「マイナスイオン 滝」日帰り撮影ツアー お問い合わせ・お申し込みは
撮影企画：フォトカルチャー倶楽部 九州事務局 担当/野田・徳田
092-431-7901 (月~土 9:00~18:00) 日・祝休

撮影会
岡山県 倉敷美観地区 本物の舞子さん出張撮影会 in倉敷美観地区

講師：**豊田勝弘先生**
■日程：2007年 **6/30(土) 20,000円**
■申込締切日：6月15日(金)
■募集人数：25名様(最少催行17名様) ■撮影場所周辺へ集合
※定員になり次第、締め切らせていただきます。



本物の舞子さん出張撮影会in岡山 倉敷美観地区 お問い合わせ・お申し込みは
撮影企画：フォトカルチャー倶楽部 中四国事務局 担当/阿河
087-882-9113 (月~土 10:00~17:00) 日・祝休

撮影ツアーホームページ **www.pcc-lnw.jp**

講師：**椎崎義之先生**
■開催場所：日究NEXT大阪
■参加費：お一人様 9,000円(3回分) ※デジタルクリスタル4切1枚分の料金含む
■定員：20名様(定員オーバーの場合はキャンセル待ちとなります)
※当日の飛び込み参加はご遠慮ください。
※キャンセルの場合は、必ず前日までにご連絡ください。
※当日、連絡なくキャンセルの場合、参加費全額をご請求させていただきます。
「鬼に金棒」 フォトカルチャー倶楽部 近畿事務局 担当/栗栖・上野・高力
お問い合わせ・お申し込みは **06-6222-0281** (月~土 10:00~18:00) 日・祝休

写真教室 大阪 デジタルカメラ 知っている! **「鬼に金棒」** デジタルカメラ達人への登壇門

7月3日(火)	座学 14:00~16:30 デジタルカメラの基礎講座 撮影画素数は大きい方がいい? ホワイトバランスは何のため? RAWとJPGの違い RAWってデジタル画像なのに、なぜ現像するの? etc
7月10日(火)	実習 14:00~16:30 学んだことを撮影のためにためてみよう 撮影場所については当日お知らせします。現地までの交通費は各自でご負担ください。雨天決行。
7月31日(火)	座学 14:00~16:30 実習で撮影した画像をプリントしよう お店でプリントする画像データ1点と、それ以外の画像データ5点をCFカード、SDカード、 CDに入れてご持参ください。液晶プロジェクターで映写し、椎崎先生に講評させていただきます。

あなたの豊かなフォトライフを応援します!

フジクロームクラブ-LNWがデジタル時代に合わせ進化!!

「**フォトカルチャー倶楽部**」(PCC) 関東事務局誕生!!

ただいま会員大募集中!!

皆様の豊かなフォトライフを充実させることを目的に、
毎月たくさんの「**撮影会**」「**フォトセミナー**」「**国内外の撮影ツアー**」「**写真教室**」を企画。
お一人だけでも、もちろんグループでも入会することができます。
プロラボとして定評のあるラボネットワークが主催し、
撮影から写真展までをトータルしてプロデュースすることも可能です。
『フォトカルチャー倶楽部』はそのための素敵なステージになります。
ぜひ、皆様お誘い合わせのうえ、お気軽にご入会ください。

関東エリア
初回入会金 **1,000円**
年会費 **3,000円**
〈有効期限〉
2007年5月1日~2008年4月30日

- PCC会員の年間特典** ※年間特典につきましては、各地の事務局によって違いがあります。詳しくはお問い合わせください。
- 1 PCC主催の各種イベントに会員割引価格を設定!
 - 2 会員様限定の特別撮影会やセミナーを開催!
 - 3 フォトライフ四季、フォトカルチャー倶楽部コミュニティ情報誌を年間4回お届け!
 - 4 FCCメンバーズサロン誌を年間3回お届け!

いろんなイベントを計画しています!! (デジタルカメラの方もフィルムカメラの方もお気軽にご参加ください。)



フォトカルチャー倶楽部各事務局お問合せ先

■**関東事務局** 東京都・埼玉県・群馬県・栃木県・神奈川県・千葉県・茨城県

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-4-1 新横浜WNビル7F 株式会社キタムラ本体内
TEL.045-476-0786 FAX.045-476-0778 月~金 10:00~17:00 土日・祝休み 担当:上野

■**近畿事務局** ■**京滋事務局**

大阪府・兵庫県・奈良県・京都府・滋賀県・和歌山県
〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1-4-9 昭栄ビル
TEL.06-6222-0281 月~土 10:00~17:00 日・祝休み
担当:栗栖(くりす)

■**中四国事務局** ■**広島事務局**

岡山県・広島県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県・淡路島
〒761-8032 香川県高松市鶴町 945
TEL.087-882-9113 月~土 10:00~17:00 日・祝休み
担当:阿河(あが)

■**九州事務局**

福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県
〒812-0006 福岡県福岡市博多区上羊田 2-10-16
TEL.092-431-7901 月~土 10:00~17:00 日・祝休み
担当:野田

————— エリア順次拡大予定 —————

写真に関する楽しい情報がいっぱいです。ぜひ一度ご覧ください!! **http://www.pcc-lnw.jp**

©Uwe Mummehof www.lowepro.com



地球上からたいせつな被写体が減りつつあるなかで、永久に使えるものを作って何の役に立つのだろうか。

このまま放っておけば、失われてしまうものがあります。しかしわたしたちは、未来をよい方向に変えることができるのです。Lowepro®は、リサイクル素材の使用、保護活動への積極的参加を通じて、たいせつな被写体を次世代に残す努力をしています。

Lowepro®

40周年モデル
プライムAW
Primus AW

※写真のカメラ・小物等は製品に含まれません。

7月下旬発売

Lowepro®では創業40周年を記念し、地球温暖化への意識を高めるべく、Polar Bears International (PBI) と提携し、ホッキョクグマの生態保護キャンペーンを実施します。

PROTECTING THE POLAR BEAR
40th ANNIVERSARY

Primus AW™をお買い上げいただきますと、当キャンペーンに参加されたこととなります。Lowepro®は、Primus AW™について、収益の一部を寄付することにより、PBIのプロジェクトを支援しております。

●Lowepro製品紹介ホームページ <http://www.hakubaphoto.com.jp/lowepro/> 輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受付センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

カメラのキタムラのこども写真館
スタジオマリオ

今だけの
この表情を
残してほしいから

赤ちゃん 写真展 モデル大募集

先着ご予約 **100名様** 限定

期間限定 2007年 6月30日(土)まで

対象年齢: 6ヶ月から2才のお子さま

※ご家族・ご兄弟様も一緒に撮影できます。
※定員になり次第締め切らせていただきます。
※お一家様様1回限りの参加となります。

- 1 参加料 **3,150円**で写真展モデルに参加!!
 - 2 みんなに見てもらえる写真展開催
 - 3 プレゼント!!
- 撮影されたお写真の中から1枚を額にお入れして
- 飾ったお写真を額入りで(サイズ:305×254ミリ)

衣装は店内いっぱい**400点以上!**
お着替え**自由!** 着付け・ヘアメイク**無料!**

※一部店舗は企画が異なります



■当店平常価格

撮影基本料金 1家族何ポーズ撮影されても	3,150円 (税込)
+	
6切写真(高級台紙付)	5,040円 (税込)
4切写真(高級台紙付)	6,090円 (税込)
4切写真(木製額付)	7,140円 (税込)

各種クレジットカードもご利用になれます。

PENTAX for your precious moments

画質革命。

PENTAX

SR Shake Reduction

10.2 MegaPixels

22bit A/D Converter

PRIME PENTAX Real Image Engine

有効1020万画素の解像性能をフルに引き出す、進化した手ぶれ補正機構「SR」を搭載。
一般的な12ビットA/D変換(4096階調)をはるかに凌駕する、
最高レベルの22ビットA/D変換(420万階調)を採用。
その膨大な情報を、新画像処理エンジン「PRIME」がリアリティあふれる高画質へと昇華させる。
誕生、ペンタックスK10D。

CAMERA GRAND PRIZE 2007

TPA 2007



K10D

新発売

- K10D(ボディ)
- K10Dレンズキット(ボディ+SMC PENTAX-DA18-55mm F3.5-5.6 AL)
- SMC PENTAX-DA16-45mm F4 ED AL (フード付).....すべてオープン価格
- ◎6AEモード/ハイパー操作系 ◎防塵・防滴・高気密ボディ ◎撮像素子部ホコリ除去機能「DR」 ◎11点ワイドAF ◎像倍率0.95倍 視野率95%ガラスペンタプリズムファインダー

ペンタックス株式会社 www.pentax.co.jp/
◎製品についてのお電話でのお問い合わせは、お客様相談センター0570-001313(ナビダイヤル) ◎カタログご請求のかたはハガキで、必ず機種名を明記のうえ、〒174-8639 板橋区前野町2-36-9 ペンタックス(株)カタログ係へ。

こども写真館
スタジオマリオ
カメラのキタムラ

ウキウキワクワク楽しさいっぱい! スタジオマリオの最新情報、お近くのお店はホームページで

www.studio-mario.com

●撮影は予約制です●ホームページからも予約できます●

衣装・撮影のご見学、ご自由にどうぞ!!

www.studio-mario.com/m/

ケータイからはこちらへどうぞ

QRコード対応のケータイをご利用の方はこちらからどうぞ

QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です



コロラドプラトール フォトワークショップ 写真展

グループ展 2007年 3/22(木)～3/28(水)

アメリカ西部に広がる荒々しくダイナミックなコロラドプラトールの自然をテーマに、2001年からフォトワークショップを開始しました。昨年までに8回開催し、参加者による写真展は今回が5回目です。フォトワークショップはフォトツアーとは異なり、時には四輪駆動車を使用し、キャンプをしながら、自然に奥深く入り込みます。各自が対等で自由な視点で時間をかけて被写体を見つめ、写真表現することで新たな経験と発見、相互のレベルアップの機会として多大な成果をあげています。年に1～2回開催しており、誰でも参加できます。詳しくはホームページ <http://www.expos.jp/> の「ワークショップ」のページをご覧ください。



読売新聞写真部 写真展 「写句・今を写す」

読売新聞写真部 2007年 3/29(木)～4/11(水)

読売新聞夕刊社会面で昨年4月1日から連載されているフォトコラム「写句」から50点を展示しました。日々ニュースを追いかける新聞カメラマンが、いつもとはひと味違った視点で「今」をカメラに収めました。一面、社会面には生ニュースとしては載らないこまをすべてカメラマンが探し、取材しました。紙面と同じ形式で短い文章もキャプションとして展示しました。従来の写真展とは少し違うプレゼンテーションを楽しんでいただけたと思います。



第12回 キヤノンフォトクラブ 東京フラワー 写真展

キヤノンフォトクラブ 東京フラワー 2007年 4/12(木)～4/18(水)

昨年第11回に続き、第12回の写真展を無事開催することができました。高橋扶臣男先生のご指導とフォトギャラリー キタムラのご厚意に、感謝を申し上げます。人数は昨年より少し減りましたが、写真は個々の性格が良く表現されていたように感じます。写真は、「さくら」満開の昭和記念公園での撮影会の集合写真です。今年も皆で、楽しく撮りたいと思います。



旅写楽 グループ展

旅写楽(たびしゃらく) 2007年 4/19(木)～4/25(水)

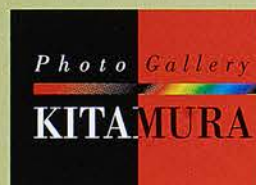
「旅を写真で楽しむ」というテーマのもと、山河の風景、花、スナップなど旅先のモチーフにチャレンジした作品展です。写真家・桜井始先生と同行した色々なツアーの中から、有志がこれという傑作を選び、展示しました。こんな被写体があったのか～という驚きがあったり、ユーモア溢れる作品に笑ったり、真剣に取り組んだ作品に感動したり。見て楽しく、また感心する写真展になったと思います。



フォトギャラリー キタムラ これからのスケジュール(2007年5月31日～8月29日)

※スケジュール・内容等は変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

期間	タイトル	期間	タイトル
5月31日(木)～6月 6日(水)	水曜会	7月19日(木)～7月25日(水)	郷愁、茅葺き民家の旅
6月 7日(木)～6月13日(水)	ぼたんの会 写真展	7月26日(月)～8月 1日(水)	写壇太陽 同人展
6月14日(木)～6月20日(水)	2人展(原、群上)	8月 2日(木)～8月 8日(水)	くらんぼーんCLUB
6月21日(木)～6月27日(水)	江口慎一写真展 ほほえみがえし/sweet	8月 9日(木)～8月15日(水)	ヒロトラベル 写真展
6月28日(木)～7月 4日(水)	マサイマラの動物たち	8月16日(木)～8月22日(水)	高橋真澄写真展 京都モノガタリ
7月 5日(木)～7月11日(水)	茶色古道ーチベット地区写真展	8月23日(木)～8月29日(水)	ハッセル銀座 グループ展
7月12日(木)～7月18日(水)	キタムラ・きむら 四季のフォトコンテスト作品展(秋・冬)	—	—



フォトギャラリー キタムラ
〒160-0022
新宿区新宿1-2-6 御苑花忠ビル1F
Tel & Fax. 03-3341-7577
URL: <http://www.kitamura.co.jp>



東京メトロ丸の内線新宿御苑前駅
大木戸口より徒歩1分
10:30am～6:30pm
(土曜日11:00am～5:00pm)
定休日 日曜日



From Gallery

フォトギャラリー キタムラ写真展から

2007年 2/1(木)～4/25(水)

フォトギャラリー キタムラをご利用いただいた皆様を、ご紹介させていただきます。

飛鳥 南極へ行く

青木 勝 2007年 2/1(木)～2/14(水)



「2004年「飛鳥」南極・南米ワールドクルーズ」に同行取材した作品。南太平洋のヌーメア、タヒチのボラボラ島やモーレーア島、イースター島などを経て、南米のチリ。そして、チリ最南端のプンタアレナスで耐氷船に乗り換えて南極半島へ。子供のペンギンが群れる島々に上陸したり、ボートの目の前で鯨がジャンプするのを目撃したり、南極オットセイアザラシ、トウゾクカモメなどの野生動物を見て、夏の南極を堪能。その後、アルゼンチン、リオ、カリブ海のマルチニーク島などを経てパナマ運河へ向かう。これまでの豪華客船による世界一周航海の常識を破った異色クルーズ。その冒険旅行の一端を紹介した52点。



一期一会 ～ハッセルブラッドの世界～

大倉 一 2007年 2/15(木)～2/21(水)



正方形の写真に魅せられてハッセルブラッドを購入し、日本列島を北から南へ、写真を撮り続けて10年。その中から最近5年間に撮影した作品35点を、個展で発表いたしました。
※日本ハッセルブラッドフォトクラブ会員、ハッセルフォトクラブ銀座支部会長



御苑の四季

丹地敏明 2007年 2/22(木)～3/7(水)



江戸時代は内藤家の庭園で玉川が流れる「玉川園」といわれていましたが、現在は「新宿御苑」、僕の庭園として20年以上四季に渡って撮影を楽しんで参りました。僕の庭園というと、馬鹿なこと言うんじゃないよ、とお叱りを受けることと思いますが、僕にとっては都心の自然が残る大切な場所なのです。したがって、植生の場所や開花の感覚など庭の自然観察も怠りなくしているつもりです。最近はその写真愛好家の撮影場所になっていて嬉しいことですが、しかし、一部の人のマナーが良くないために、撮影が禁止される懸念を抱いているところです。以前は温室の撮影は三脚使用可でしたが、現在は三脚の持ち込みを禁止されました。多分その理由は、一般の人に撮影時の迷惑行為があったからだろうと推察しています。今回の写真作品は総て柵外から撮影したものです。僕の写真作品から、境界を越えないで撮影を楽しむ気持ちを読み取って頂ければ最高の幸せです。



Mi Expression 五人展

グループ展 2007年 3/8(木)～3/14(水)

今、世の中は情報化社会の真中にいます。そんな情報化社会の中心的役割を果たしているのがインターネットです。この写真展は、そんなインターネットを通じて知り合った写真家五人が、自己表現を合言葉に開催した写真展です。



四季のフォトコンテスト 作品展(春、夏)

キタムラ・きむら 2007年 3/15(木)～3/21(水)

以前はコニカのギャラリーを利用して発表を行っておりましたが、今年より当ギャラリーにて3月に【春・夏】、7月に【秋・冬】のコンテスト上位入賞作品の展示を行ってまいります。スペースの関係で、腕自慢・風景部門のみの展示となりますことをお詫びいたします。これからも四季のフォトコンテストへ、ふるってご応募いただきますよう、お待ちしております。(館長 岡村 浩)



Canon

make it possible with canon

新しいKISSがやってきた!
思い出は、キレイに残して欲しい。
WE NEED KISS!

WE NEED KISS
JAPAN



EOS
Kiss
Digital X

小さい! 軽い! 10メガ!

- 新機能搭載でも小型軽量ボディ(510g)を実現
- 思い描いた色あいで撮れるピクチャースタイル
- 見やすく簡単操作の2.5型液晶モニター
- 新しくなった10.1メガCMOSセンサー
- 約0.2秒の高速起動と秒間最大約3コマの連写
- 総合的かつ効果的なセンサーダスト対策
- 鮮やかな表現力の映像エンジンDIGIC II
- 上位機種同等の高精度9点オートフォーカス
- 手軽にプリント、イメージダイレクト機能

● EOS Kiss デジタルX・ボディ(ブラック/シルバー) オープン価格 ● EOS Kiss デジタルX・レンズキット(ブラック/シルバー) オープン価格 ● EOS Kiss デジタルX・ダブルズームキット(ブラック/シルバー) オープン価格



キヤノン EOS Kiss デジタル サイト
canon.jp/kiss

キヤノンお客様相談センター
デジタルカメラ 050-555-9000

【受付時間】平日 9:00~20:00 土・日・祝日 10:00~17:00 (11~24時までは受付できません)
043-211-9556をご利用ください。受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は
043-211-9556をご利用ください。受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

INFORMATION

フォトコンのお知らせ



夏の写真大募集!!

おうちプリントもOK!! デジカメプリント大歓迎!!

どんどん撮って、
どんどん応募!

募集期間 2007年9月9日(日)まで カメラのキタムラ・きむら店頭または事務局必着

※SNAPS!での応募受付は「四季のフォトコンテスト2007・秋」からとなります。

四ツ切サイズ でご応募ください

腕自慢部門

〈テーマ〉

- 夏の風景(海、空、山、花火、海水浴、夏祭り等)
- 自由(風景、人物、記念写真、その他夏の写真であればなんでもOK)

初めての方でも ハガキサイズ でお気軽に

腕だめし部門

〈テーマ〉

- いきもの(ペット、動物、昆虫、魚等の夏の写真)
- 子ども赤ちゃん(こども・赤ちゃんの夏の写真)
- 自由(風景、人物、記念写真、その他夏の写真であればなんでもOK)

賞金・賞品総額

500万円

グランプリ
特選
準特選
入選
佳作
キタムラグループ賞

腕自慢部門

賞金20万円+権 [各テーマから1名ずつ]
賞金10万円+権 [各テーマから2名ずつ]
賞金5万円+権 [各テーマから5名ずつ]
賞金1万円 [各テーマから20名ずつ]
記念品 [各テーマから30名ずつ]
記念品 [2テーマ合計100名]

腕だめし部門

賞金10万円+権 [各テーマから1名ずつ]
賞金5万円+権 [各テーマから2名ずつ]
賞金3万円+権 [各テーマから3名ずつ]
賞金8千円 [各テーマから25名ずつ]
記念品 [各テーマから70名ずつ]
記念品 [3テーマ合計100名]



※ここで紹介している「四季のフォトコンテスト2007 夏」の賞金・賞品はあくまでも予定です。
※詳しくは、下記のキタムラホームページ、または店頭の応募用紙、またはポスターをご覧ください。

www.kitamura.co.jp/photocon365/

中古買取のお知らせ



全国640店のフォトネットワーク

家に眠っているカメラ・レンズ・デジカメ・カメラ用品etc...

ぜひお売りください!!
高く買い取りさせていただきます。

日本全国のカメラのキタムラ・きむらで高価中古買取、無料査定、中古品販売をしております。インターネットでも全国のカメラの中古品検索、査定、購入ができます。ぜひご利用ください。 ※SNAPS!では中古品のお取扱いは行っていません。

カメラのキタムラへはこちらから

パソコン www.net-chuko.com

ケータイ www.net-chuko.com/i/



カメラのきむらへはこちらから

www.kimura-camera.net/

相談室

カメラのキタムラのちょっと知りたいを解決

お客様なんでも相談室

0570-012777

ナビダイヤル 受付時間/10:00~19:00 年中無休

※通話料はお客様負担となります。

ネットプリントのちょっと知りたいを解決

ネットプリントなんでも相談室

0570-034010

ナビダイヤル 受付時間/10:00~24:00 年中無休

※通話料はお客様負担となります。

デジカメのちょっと知りたいを解決

デジカメなんでも相談室

0570-012333

ナビダイヤル 受付時間/10:00~19:00 年中無休

※通話料はお客様負担となります。

※SNAPS!は現在準備中です。

プレゼントが当たる! クロスワードパズル



答え=○○○○○

〈ヒント〉
森林から大合唱が...

- タテのカギ
- 1 スタジアム観戦に欠かせない食べ物です。
 - 2 テーブル・ソファ・タンスなどの総称。
 - 3 駐車場は1ヶ月いくらの契約が多いですね。
 - 4 対談や講演で観客を楽しませるイベント。
 - 5 音楽を録音できるのは、MDか○○○○テープ。
 - 6 災害に遭うこと。
 - 7 カラオケで音程が合わない時は、コレを調整します。
 - 8 高知県の旧国名。
 - 9 有名な伊藤左千夫の小説「○○○の墓」。
 - 10 ホテルの部屋といえば、シングルと...
 - 11 昨年サッカー・ワールドカップが開催された国は?
 - 12 生活手段のことを「○○のタネ」などと言います。
 - 13 黒と白の石を使ったゲーム。
 - 14 富士山が世界遺産に指定されないのはコレのため。
 - 15 かつてアメリカで活躍したジャズ・ミュージシャン。
 - 16

問題: クロスワードに答えて、A~Eのマスをつなぐとある言葉になります。その答えとあなたの住所・氏名・年齢・職業・ご利用店名・本誌の感想をハガキに書いてご応募ください。正解者の中から抽選で30名の方に、粗品を進呈いたします。

あて先: 〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1カメラのキタムラ「フォトライフ四季 クロスワードパズル」係
締め切り: 8月31日(当日消印有効)

クロスワードパズル(Vol.59) 解答とご当選者 解答:「ナベリョウリ」

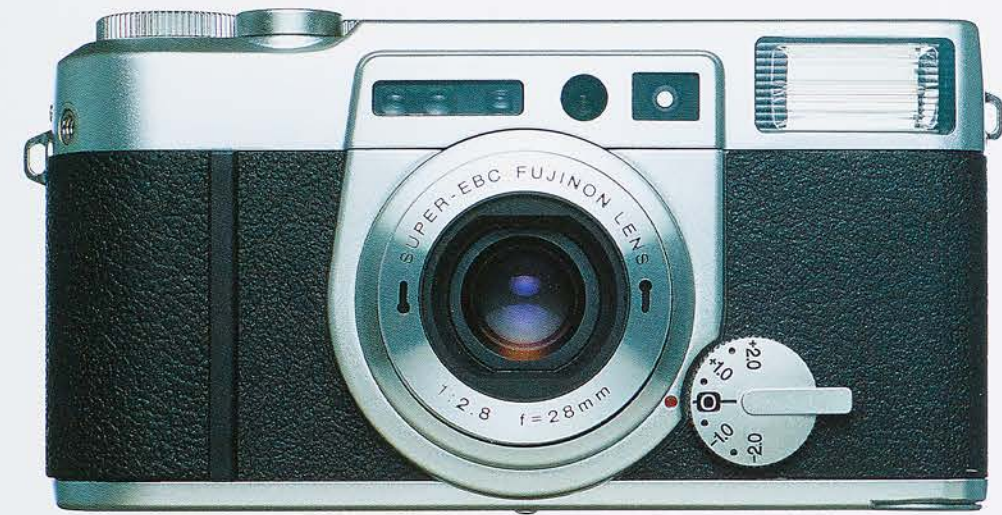
千葉純子(青森県)、小林利男(茨城県)、笹本久弥(茨城県)、為貝博光(茨城県)、横田正弘(茨城県)、山崎 泰(栃木県)、林 由紀子(埼玉県)、阿部慶子(東京都)、清水重郎(東京都)、山際隆雄(東京都)、廣谷幸雄(神奈川県)、井ノ口 智久(長野県)、山川勝秋(富山県)、芝 比呂呂(福井県)、平野育代(静岡県)、紀藤ゆり(愛知県)、島田幸雄(愛知県)、三浦 忠(愛知県)、中林昭裕(三重県)、田中繁男(滋賀県)、寺田洋一(滋賀県)、山本茂弘(兵庫県)、牧田政人(鳥取県)、世良啓明(鳥取県)、近藤明美(岡山県)、竹森朋子(広島県)、増成忠司(広島県)、有田宣司(愛媛県)、島川 武(愛媛県)、柳沢きくえ(福岡県) 敬称略

次号、「四季」vol.62 秋号の発行は2007年9月1日を予定しております。

FUJIFILM

シャープな広角、1:2.8 f=28mm。シルバーボディの「クラッセW」。
広がりのある画角とピントの深さ生かして、ダイナミックな構図の風景、キレのいいスナップを楽しめます。

KLASSE W メーカー希望小売価格(税別) **95,000円** 好評発売中
ストラップ、リチウム電池、含む



新しい2つのクラッセは、知っています。

ますます、フィルムへ。

リバーサル派にうれしい「ボディ前面露出補正ダイヤル」や、開放時1/500秒の「高速・高精度レンズシャッター」など、フィルムカメラとしての先進のメカニズムをコンパクトサイズに凝縮。さらに、フラッシュを使わず自然に撮れる「NPモード」も搭載。作品づくりから普段のスナップまで、クラッセは、あなたの毎日の感動を高画質に表現します。



フィルムでなければ残せない、本当の写真。



ナチュラルな準広角、1:2.8 f=38mm。ブラックボディの「クラッセS」。
人の目に近い自然な画角と美しいボケ味を生かして、すっきりとした背景のポートレート、臨場感のあるスナップが楽しめます。

KLASSE S メーカー希望小売価格(税別) **89,000円** 新登場
ストラップ、リチウム電池、含む

フジライフ 四季

Vol.61

SUMMER

平成19年6月11日発行 季刊第61号

カメラのキタムラ発行

〒222-0033

横浜市港北区新横浜2-4-1 ☎045-476-0777

KLASSE ホームページ
<http://fujifilm.jp/klasse/>

<http://fujifilm.jp/personal/> 富士フイルム株式会社 富士フイルムイメージング株式会社
●資料請求・お問合せは…富士フイルムイメージング株式会社 ☎106-8620 東京都港区西麻布 2-26-30 富士フイルム西麻布ビル
ナビダイヤル 0570-00-2236 携帯・PHSなど、ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、TEL.042-481-1697